kintone（キントーン）の歩き方

Vol. 5



1年間使ってくれてありがとう！

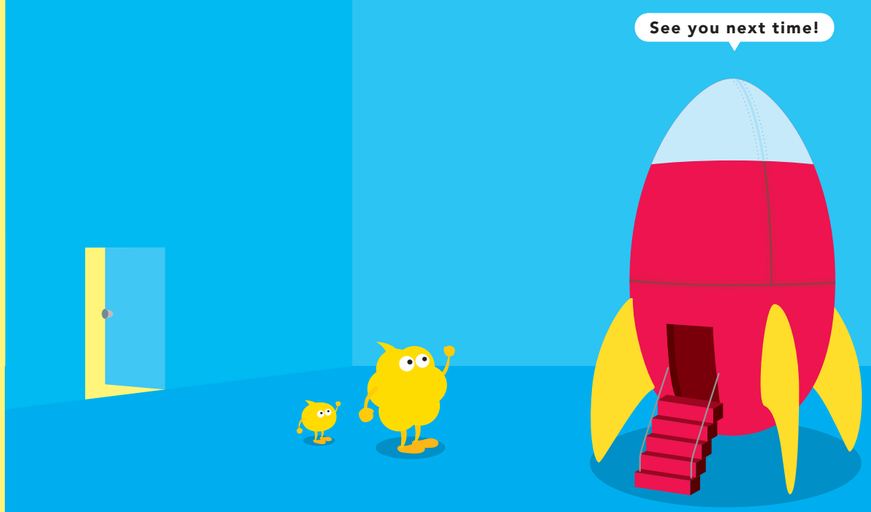
pick up!

センパイ10人にクローズアップ

センパイQ&A お悩み相談室 ／ kintoneを使いこなすための道のりカレンダー

kintone管理者が知っておきたいこと ／ kintone hiveに参加しよう

See you next time!



kintone（キントーン）

サービスに関するお問い合わせは、kintone Webサイトへ
https://kintone.cybozu.co.jp/

kintone

※サイボウズ、cybozu、kintone およびサイボウズのロゴマークはサイボウズ株式会社の登録商標または商標です。
※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。
https://cybozu.co.jp/logotypes/trademark/
©Cybozu,Inc

KIWALKV5_04_2309　本カタログの記載事項は変更になる場合がございます。 2023年09月版

1年間お疲れ様でした！
またどこかで会えるかも

To Be Continued…？

やったことあるものに チェック しよう！

全部できなくてもOK!



- kintoneを使いこなすための道のりカレンダーで、1年間のイメージがわいた P.021
- お悩み相談室でお悩みを解消した P.014
- センパイ10人のエピソードを読んだ P.003





- 新入社員の入社に備えて、kintoneを好きになってもらう16のコツを学んだ P.023
- 異動に備えて管理者権限を見直した P.023
- kintone hiveに参加した P.033



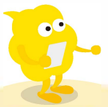


- キンコミに登録した P.038
- kintone hiveで登壇した P.036
- スペースの活用方法を知った P.037
- サポート活用上手はkintone活用上手! P.039





- ホップ☆ステップきとみちゃんを読んだ P.041
- kintoneのセンパイからのメッセージを読んだ P.051



- サンフランシスコを歩いた P.053

kintoneの歩き方とは

kintoneご契約から1年が経ちました。1年間お使いいただきありがとうございます！

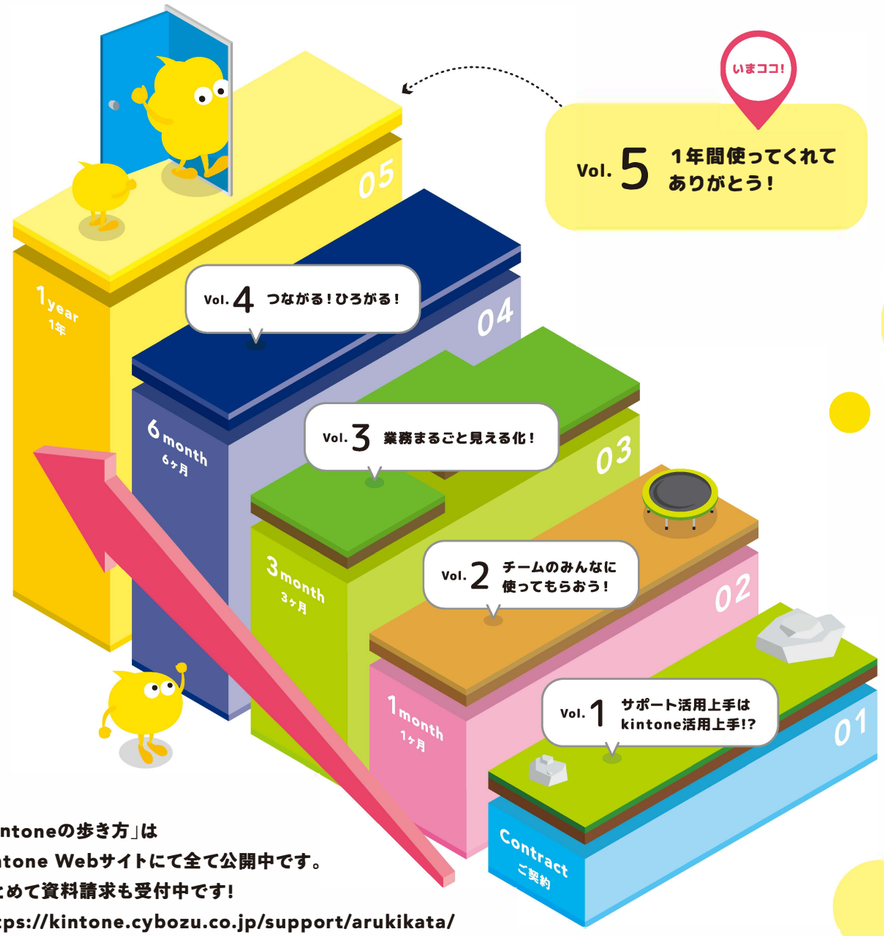
「kintoneの歩き方」は、kintoneを活用したチームワーク向上を目指すためのステップをご紹介する雑誌です。

kintoneユーザーのセンパイからの助言や活用Tipsなど、もりだくさん!

1年間かけて、全5冊の『歩き方』をお届けしました。今回が最終回です。

あなたの理想に合うチームワークは実現できましたか？

Vol.5のテーマは「1年間使ってくれてありがとう！」です。



「kintoneの歩き方」は
kintone Webサイトにて全て公開中です。
まとめて資料請求も受付中です!
https://kintone.cybozu.co.jp/support/arukikata/

kintoneの歩き方

※住所ご登録のタイミングによって「kintoneの歩き方」がお届けできていないケースがございます。
ご不明な点がございましたら、Webサイトからお問い合わせください。

kintoneの

センパイ

10人にクローズアップ

kintone管理者のセンパイ10人にクローズアップしました。

ひとりの管理者として、どのような想いでkintoneを運用しているのか、

どんな工夫をしているのか、大変だったこと、その乗り越え方、

センパイ10人のエピソードをたっぷりご紹介します。

センパイ10人とあなたの共通点を探してみてください。

活用のヒントになるでしょう。

お皿を一番多く割るのは
一番多くのお皿を洗っている人です



kintone歴
1年9ヶ月
(会社全体は約7年)

星野リゾート
情報システムグループ

小竹 潤子

星のや軽井沢の現場スタッフを経て現在は、ユーザーサポートチームに所属。
会社全体でkintoneを利用しており、経費申請から社内の人事異動管理、レストランサービスの進行管理まで様々な用途で使用中。

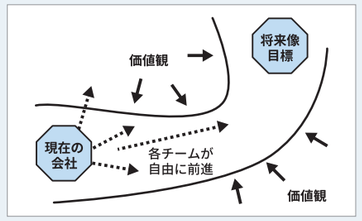
kintoneは、すごくなくてもいい!
失敗しても挑戦できる!
アイデアが無限に広がる!
ワクワクする存在です。
アプリがリリースできた時は
夜ご飯にちょっといいお肉を
食べたりしてます!

目指すのは わかりやすく、 たのしく、使いやすい

既に活用しているアプリも含め、不要な部分や古くて今の運用にあっていない部分は常に改善を継続しています。
たとえば、kintoneのポータル。長い間文字だけだったのですが、アイコンを使ったデザインに変え、見た目もかわいく、導線も直感的にわかりやすく変更。利用者からも大変好評でした。今は星野リゾートっぽい雰囲気になるような改善を考えています。

ガードレールくらいが ちょうどいい

全スタッフIT人材化を目指しており、社内でkintoneアプリ作成者を増やす取り組みを実施中。スタッフが「使いたい!」と思った時に、安心安全かつ自由に使える環境づくりを進めています。取り扱える情報の範囲を決めたり、アプリを管理する棚卸しアプリを作ったりしてガバナンスを整備しています。
これらの取り組みは、**ルールを固め過ぎてしまうとkintoneの良さが損なわれてしまうため、「この部分だけは守ってほしい」という線引きだけガードレールのように提示して、その範囲の中であれば自由にkintoneを使えますよ、という案内をしています。**
改めて振り返れば、星野リゾートの価値観と一緒だったので、私たちにすごく合ってました。



大変なことはひとりではなく、 チームで乗り越えた

社内のワークフローシステムをkintoneに最速で置き換える、というプロジェクトは今までの中で一番大変でした。
全社で利用するため、クオリティや見た目にもこだわらなくてはならないにも関わらず、コロナ渦における会社の存続のため、経費削減が急務となり、当初一年の予定が3ヶ月(できるだけ早く)で置き換えることになったのです。
急なスケジュールによりエンジニアは不在。そんなプロジェクトに社内から新メンバーが追加され、kintoneの操作を学んでもらいながら一緒にアプリの構築を考え、gusuku Customineやコラボフローという新しいツールの習得、さらに300あるワークフローの断捨離をするために社内調整をし…。
結果的にはチームメンバーを社内で固めたことにより、リリース後のメンテナンスや対応もすぐに行うことができました。軽微な不具合に関しては即時対応をし、差し戻しを行いたいなどの追加要望は、まとめて一ヶ月後に追加アップデートという形式で対応をすることができました。
これをきっかけに社内のスタッフがkintoneを活用する機会がぐんと増えました。大変ではあったのですが、認知度が上がり、また既存のkintoneアプリとも連携がしやすくなり、やってよかったと思ってます!



kintone
オフィシャルパートナー
ジョイゾーの
四宮琴絵さん



星野リゾートへの
kintone導入、
全社展開の立役者で
私の上司でもある
久本さん

センパイから学んだことは、次の世代へ

社内でまだまだkintone開発力が不足していたころ、ジョイゾーさんの「システム39」でお世話になったことがきっかけで様々なことを学ばせていただきました。
対面開発の手法や、伴走型のサポートなど、星野リゾートのkintoneを「現場の業務改善を支えるプラットフォーム」に成長させていくためのヒントを沢山いただきました。
この春、**ジョイゾーさんから学んだことを活かして、社内のシステム39制度を用意しました。スタッフの話を聞きながらアプリを一緒に作り上げて、自分自身で業務改善ができるような仕組みを作りたいと思っています!**
導入当初、久本さんは社員からさんざん「使いづらい」と言われたそうですが、めげずにいろんな領域で試したし、興味を持ったスタッフを巻き込んだりしてくれました。
久本さんのように人を巻き込み、安心安全自由に業務改善できるような場を整えらるよう、私も現在奮闘中です!

小竹さんの工夫はP.028でも紹介中!

悩んだときは、まず行動してみる!

昭和リース
オペレーション企画管理部
石渡 真梨



kintoneは工夫次第で
やりたいことのほとんどを
実現できる!
寝たらいやなことを忘れる
タイプです(笑)

kintoneを活用した業務プロセスの構築や、運用管理を担当。kintone認定資格も取得。

ひとり管理者から、チームに

社内で「kintoneってあんなことやこんなこともできるらしい」という期待が高まっている状況から、私のkintone管理者としてのキャリアがはじまりました。私はシステム部に所属したことはなく、システムに関する知識もほとんどありませんでした。しかし、他に誰もやる人もいなかったので「私がやるしかない」と意を決しました。
運用開始してからもしばらくは、ひとり管理者。kintoneの公式ヘルプサイトなどを見て、専門用語やセキュリティ上の注意点などを色々と調べながら進めていました。
どうしても分からないことは、社内のシステムを担当しているインフラサービス部へ相談したり、サイボウズに相談したりと、色々な方たちに助けていただき、乗り越えることができました。
そうしていくうちに「石渡がつくったアプリすごいぞ」と評判がひろがり、社内の仲間が増え、今では4人体制のチームでkintoneのアプリ開発を行っています。

個々の強みを発揮しているアプリ開発

アプリ開発中にkintoneでやりたいことはイメージがついているのに、**どう設定していいか悩む「開発沼」にはまったときや、アプリの構成、kintoneを活用した新しい業務プロセスを考えるときには、kintoneチームに相談しています。**
私以外のメンバーはkintoneアプリを利用したオペレーションを経験しているので、**アプリの利用者目線と開発者目線の両方の視点を持っていて、アプリを見るときの目の動きや、入力のしやすさ、つまづくところなども、指摘するだけではなく「こういった設定にしてみては？」と具体的な対応策を一緒に考えてくれます。**
メンバーの色や強みはそれぞれ全然違うのですが、そこを活かして1つのチームとして、上手くまとまっていると思います。

kintone チームメンバーの 吉田さん

吉田さんは、私の作ったアプリなどに対して、率直に思ったことをズバっと言ってくれるので、とても助かっています(笑)

中山さんは、1時間、他のメンバーで悩んでいたようなアプリの設定も、「こうすれば？」と3秒で解決してしまうこともある発想力の持ち主で、最後の砦的な存在です。

石渡さんの圧倒的なkintoneの知識量が、チームの柱になっていると思います。



上司の中山さん

石渡さんはチームのお母さんみたいな存在です。
いい感じにチームをまとめてくれて、心の支えになっています。



kintone チームメンバーの 亀田さん

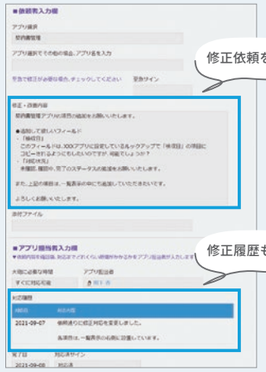


kintone チームメンバーの 菅さん

アプリは、作る側だけの目線だけで設定してしまいがちですが、亀田さん、菅さんからは利用者目線で「もっとこうした方がいいんじゃない？」と改善案をもらえるので、視野が狭くならずにすんでいます。

「便利になった」がうれしい

アプリに使いにくい点があった場合に修正依頼を受け付ける「修正・改善依頼アプリ」を作っています。運用開始した後も継続的に修正を繰り返すことで、より使いやすく、より業務効率化につながるアプリを目指しています。また修正履歴を残すことにもなるため、過去の修正の経緯や修正の理由を追うことができ、現在のアプリ開発者だけでなく、その後に引き継いだアプリ管理者にも役立つと思います。
アプリ利用者からの「こんなこともできる？」という要望に対し、無事に設定ができると、「助かった」「便利になった」「すごい！」などと言っていただけるので、それがうれしいです。



修正・改善依頼アプリ
※画像は利用イメージです

kintone × RPA で定型作業を自動化

kintone×RPAで審査業務の一部を行っています。RPA用のIDを発行し、指定の時間になると、RPAがkintoneにログインし、指定アプリの指定データのcsv書き出しを行います。その後、弊社の審査システムに入力し、審査結果を最初に書き出したcsvに入力し、kintoneへ再度読み込みを行い、審査結果をkintone内に登録しています。
データの読み込みだけではレコードの条件通知でRPAの業務完了通知を送ることができないので、「RPA更新情報」スレッドを立て、RPAの一連の業務が終わると、RPAがスレッドにコメントを書き込み、審査入力が完了したことを通知しています。
kintoneをRPAと連携することで、さらに効率アップすることができています。

システムのプロではなく、業務改善のプロを目指す

現場や各部門を見渡した時に、紙の台帳を使った生産性の低い業務や、システムを使っていても複数のシステムやExcelに重複入力していたり、不要なデータを入力しなければいけない業務が点在していました。現場スタッフの負担だけでなく、お問合せをいただいたお客様への対応が遅れるなど様々な影響が見受けられました。私のチームはシステム開発の経験があるメンバーばかりではありませんでしたので、システムのプロではなく“業務改善のプロ”を目指そうと取り組んでいきました。

データの整合性が担保された環境づくりを意識

誰でも簡単にアプリが作成できるkintoneだけに、きちんと整合性の取れたデータ、システムにしていくことを意識しています。簡単な例をあげると、全組織にkintoneが導入されていない場合などでは、各アプリで使う会社名や部署名などはきちんと統一されたマスターを参照するように徹底しています。個別のアプリ上にデータを持ってしまうと古い情報がそのまま残ってしまいがちで運用も大変です。データ不整合・重複入力の防止をするためにも**全体的なデータ管理をする人はしっかりと置いています。**

YOU,やっちゃいなよ!

感性AI株式会社
代表取締役社長 CEO
京王電鉄株式会社
デジタル戦略推進部
虻川 勝彦



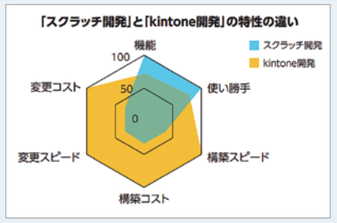
好きなもの趣味は、
バイクツーリング、
ワイン、いちごです。

kintoneコミュニティを
みんなで活用して、
個人・チーム・会社・社会を
元気にしていきましょう!

京王グループのDX推進を担当。また、CEOを務める感性AI株式会社では、感性をAIで可視化、活用するサービスを提供している。

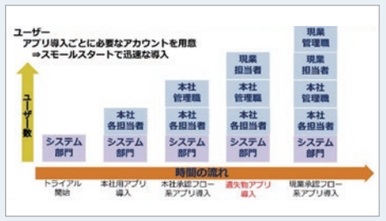
ネガティブな意見もスピード感ある対応で払しょく

社内の会議でkintoneを紹介する場面では、「きんとうんだかなんだか知らんがそんなもの使いものになるのか!」といった声もありましたし、システム部内でも細かい設定ができない、帳票が見づらいなど機能的に十分ではない部分を指摘し「こんなこともできないのであれば採用したくない」とネガティブな声もありました。
確かにスクラッチ開発で時間とお金をかければいいものができるのは当然です。そこで**kintoneで正直100点満点のシステムは目指せないとまずはっきりと説明しました。**
その代わり、デモを交えながら**構築のスピードやコスト感、改修の迅速さなど、スクラッチの仕組みに比べて“オイシイ”部分をアピール**していきました。**100点満点の仕組みではないものの、使えるものがすぐにできる、簡単に改修できる**ということをその場で見せていくことはとても効果がありました。



遺失物管理からはじまったkintone 今では京王グループ全体に

バスの遺失物管理アプリやバスの運転状況を評価する添乗評価アプリなどを利用する目的でkintoneを導入したのがはじまりでした。
その後、簡単に業務アプリが作れることを紹介したことが契機となり、他部署やグループ会社の方からも「うちでもこういうのやりたいんだよね」「今までメールだったものをkintoneでアプリ化して情報をしっかり管理したい」というご相談をいただく機会が増え、自社やグループ各社で「この仕組み、意外とよくない？」という話がじわじわと出てきて、kintoneがグループ内で増殖していっているのです。
例えばグループ会社を統括する部署では、グループ各社の計画を取りまとめているのですが、以前は全てメールでやり取りをしていました。このコミュニケーション部分をkintoneに置き換えることで、情報が集めやすく確認もしやすい、かつ見たかどうかのログも残すことができます。グループ全体の業務のなかで、いわゆる必ずやらないといけない業務、つまり**“キラーコンテンツ”をkintoneにて提供していくことが社内へkintoneを展開するときには有効ではないかと思っています。**



「自ら学ぶ、そして感謝する」を心がけています

浅野 京美

パーソルマーケティング株式会社
経営企画本部 事業企画統括部
事業企画部 事業企画課



休日の過ごし方は、
少々渋いですが
散歩です(笑)

ひとりで成し遂げられない
仕事だから、わからないことは
素直に聞く、そして感謝する。
お互い気持ちよく仕事を
進められる関係を大事にしています。

管理者として、ユーザー・請求管理をはじめ、アプリの作成や当社が受託しているプロジェクトでのkinitone導入サポートなどを担当。

ユーザーの声がヒントに無限大の可能性に挑戦

アプリ作成においては、現場の入力工数を極力減らすことを心がけていますが、そのヒントはいつもユーザーの声の中にあります。たとえば、アプリの各入力項目にどんな情報を入力すればいいか(定義)がすぐにわかる仕組みを用意したきっかけもユーザーの声でした。
社内のユーザーの声に限らず、kintone hiveやCybozu Daysに参加すると、「こんなこともkintoneでできるの!?」「当社が利用しているkintoneの活用範囲はまだまだ狭いけれど、拡大できる範囲は無限大なんだな」と、いつも強く思います。
今後は無限大の可能性に挑戦して、プラグイン連携やJavaScriptも検討し、kintone＋αでできることをもっと増やしていきたいなと思っています。
私にとってのkintoneは『無限大の可能性を秘めているプラットフォーム』です。

電話は履歴が残らないメールは埋もれるだから、kintone

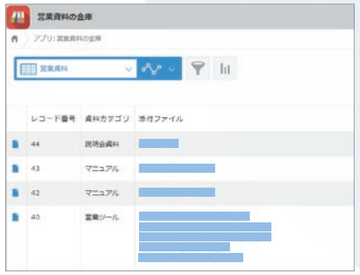
ユーザーがkintoneを利用する上で何か困ったことがあれば、kintone上で問合せられるように「問合せ・依頼フォーム」アプリを作成して運用しています。電話だといつ何の問合せがあったか履歴が残らないのと、メールだと双方ともに埋もれてしまう可能性があるため、kintone上に問合せ履歴を残しつつ、アプリの通知機能を活用して、管理側でクイックに対応できるようにしています。

経営陣からのプレッシャー上がらない日報入力率に苦労…

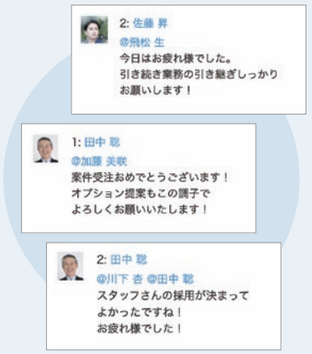
導入当初は「運用できるの？」「営業に使いこなせるの？」といった不安・疑問の声を経営陣から多くもらっていたので、当時はとてつもないプレッシャーの中でアプリ開発や要件定義、入力促進を行っていました。日報の入力率はなかなか上がらず、現場への浸透が今までで一番大変でした。
現場にむけて各部署の日報入力状況を共有して日々の入力推進を図ったり、電話で未入力の理由をひとりずつヒアリングしていた事を今でも覚えています(笑)。
「入力する事」がゴールではないのですが、入力がなければ蓄積される情報はゼロですし、**どのような項目が入力しづらいのか？何が足りないのか？等の課題もこちらで把握できないので、まずは対ユーザへの入力の徹底を行うことが最優先だと思い、できることは何でもやりました。**

「営業資料の金庫」アプリが便利と好評！

困った時のために
マニュアルや操作方法の動画を
アップしています！



日報へのこまめなコメントでkintoneな雰囲気を醸成



現場への浸透はとても大変でしたが、ユーザーである現場の方々の協力のおかげで乗り越えられたと思っています。
部門責任者が入力率を日々確認して「みんな日報入力した？」と声掛けしてくれたり、メンバーが入力した**日報に対してこまめにコメントをしてくれたり、メンバーが「入力しよう」「入力しなきゃ！」と思える雰囲気づくりをしてくださったので、本当に感謝しています。**
今では営業部内でkintoneを利用する事例が増えてきて、他部門からも「kintoneでこんなことってできるの？」という相談やアプリの作成依頼が増えてきました。少しずつではありますが、kintoneに関心のある方が増えてきているのを日々感じています。

スタートアップ企業にとって最高のシステム

kintoneを導入して一番うれしかったことは、目に見えて業務が効率化されていったことです! 以前はスプレッドシートにあるデータをExcelファイルに移したり、チャット内の情報とExcelのデータを照らし合わせて不備がないか確認したりと、非効率な部分が多く苦労していたのです。
今回弊社でkintoneを導入して確信しました。**kintoneはスタートアップ企業が最初に導入するシステムとしてこれ以上のものはないと思います! 基幹システム同等、それ以上のポテンシャルもあると思います。**
スタートアップ企業はとくに、仕事の流れやデータ管理の方法が変わることがよくあり、それに伴うシステム変更の必要性も発生すると思います。**kintoneなら、会社が新しい事業に大きく舵を取ったときも、大幅な修正も短期間でできますしkintoneなら振り落とされること無く食らいついてこれることを実感しています。**
毎月の継続費は安価で、弊社で高くついているのは人件費くらいです(笑)。

プラグインは惜しみなく使う

アプリを作成する際に工夫していることは、フローを最小限に抑えること。必要であればプラグインを惜しまず使っています。フローが増えればヒューマンエラーも増えます。プラグインによって、自動入力で入力の手間を減らしたり、データの条件によって必須項目を変更するなど、仕組みで解決できる部分を増やしています。**シンプルなフローは社内浸透にも効果的です!**

連携サービスをフル活用

弊社事業では複数のメーカー様から商品を卸していただいていますが、商品ごとの単価は毎月変動し、売上発生タイミングも異なるため、売上計算がかなり複雑です。ですが、これをkrewDataを使ってすべて自動化できています。他にも、kViewerやフォームブリッジを駆使することで、営業担当別に活動報告や対応依頼、売上確認が可能な“マイページ”を用意できています。
プラグインだけでなく、連携サービスもフル活用中です。

逃げるな。挑戦し続けろ!

須釜 秀輔

株式会社Road
CX事業部



スタートアップ企業にとって
kintoneは、
既存の基幹システムに下剋上を
起こせる存在なのではないかと
思います(笑)

メイン事業である営業代行事業の案件管理から売上管理、資材管理まで幅広い業務で利用中。
すべてのチームでkintoneを活用している。

容赦ないダメ出しから生まれた思い出の売上管理アプリ

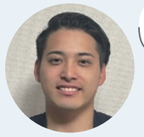
上司で
常務執行役員の
宮城さん



kintoneの始まりは１年前の8月月初。宮城常務に「kintoneの導入が決まったから明日からよろしく。何ができるか調べといて」と言われたことからでした。
最初に作ったのがフォームブリッジを使ってお客様の情報を登録するWebフォームとアプリでしたが、完成したものを見た宮城常務からは容赦のないダメ出し…作ってはダメ出し… 修正しては追加の要望を頂く日々でした。
そんな日々を過ごして12月。やっとの想いで売上管理アプリが完成しました。
宮城常務からの叱咤激励があったからこそ短期間でkintoneを形にできたのではないかと思います。
アプリ完成後、宮城常務に「頑張ったな」と連れていってもらった高い焼肉の味はいい思い出です。

プログラミングができる後輩の登場で社内浸透が加速

kintone導入後3ヶ月、社内に浸透してきた頃に、金子さんと島津さんの二人が配属されました。二人は自分にはないプログラミング知識があり、JavaScriptやCSSを使ってアプリやフォームブリッジのカスタマイズを行ってくれています。
今まで手を出せていなかった見た目の改良やちょっとした機能拡張によって、細かいところまで手が届くようになり、さらに使いやすく便利になりました。ふたりのおかげで、社内でkintoneが浸透するスピードが加速しています。kintoneと私を支えてくれる、なくてはならない存在です。



後輩の
金子さん

後輩の
島津さん



情シス不在の普通の中小製造業でもできた

当社には情シス担当者はいません。中小企業の中でもソフトウェアの利用は後進企業であったと思います。しかし、kintoneは低コストで簡単、文系営業マンの私でも自社に合ったアプリを構築でき、今では30のアカウントで、40以上のアプリが使われ、毎月3,200回以上レコードが追加されるデータベースになり、経営者としても会社の今がデータ面から読み取れる、なくてはならないツールとなりました。
kintoneだけですべてを解決できるわけではありませんが、kintoneを導入していなければ解決していなかった問題も多かったと思います。

妻がいなければ、kintoneは諦めてました

妻の佐貴子は、私の半年後に入社。修理・点検の事務を担当しています。入社すぐに、初めて触るkintoneを理解し、(私も使ったことがなかった)プロセス管理機能を用いた「修理管理アプリ」を作成しました。
このアプリがすごかったです。アプリ導入後、業務の抜け・漏れが減り、過去データを元にした定期点検の案内件数が増えたことで、修理・点検の業績が上がります。目に見える成果が出たことで、kintoneの社内評価も上がり、他部署への展開につながりました。
妻の活躍はこれだけではありません。70年以上続く当社の納入実績は、エクセルで保管している30年分だけでも7,000件以上あります。また、初期に作った私のミスでCSVの一括入力ができないデータがありました。妻は、ルックアップの取得ボタンを1件1件すべて手押しし、全件のデータを入れてくれました。これがなければこの時点でkintoneの全面導入を諦めていたかもしれません。
この時、**kintoneを使うために必要なのは、特別な知識やスキルではなく「組織を良くしたい」という強い思いだと感じました。**



こどもの未来のため、胸を張れる仕事がしたい

三田理化工業株式会社
専務取締役
千種 純



私は、典型的な文系営業マン。
技術のことはまったくわかっていませんが、
創業70年の歴史を一つ一つ学びながら、
新しい価値を生み出すために、
日々を過ごしております。

義理の父の会社で創業70年の医療機器製造業、従業員数45名の会社。将来アトツギ社長になる予定。人・顧客・案件など、資産として計上されない社内情報など、kintoneを全社的に利用中。

「すごい便利、ありがとう」がうれしかった

kintoneを使い始めてしばらくして、社員から「kintoneで機器の管理ってできる?」と相談されました。
製造に使用する計測機器は定期的に校正・点検を行う必要がありますが、あまり使用しない機器の点検をたまに忘れてしまいます。
そこで、kintoneアプリを作り、校正時期が近づくと通知してくれるアプリを作ったところ、「すごい便利、ありがとう」と言ってもらえました。社員の方から感謝を示されることはあまり無いので、とても嬉しかったことを覚えています。
そのほかにも、kintoneを通じてデータベース、ルックアップ、IF関数を学び、その新たなスキルで作ったツールの導入効果を実感できていることや、**kintoneがきっかけで知り合いができ、自分の世界が広がっていると実感できることなど、kintoneを導入してから楽しいことが多いです。**

使いやすさ、親しみ、そして多少の強制力

データベースであるkintoneは情報が継続してインプットされなければメリットがなかなか見えてきません。ITスキルがバラバラの社員全員に、慣れているエクセルからkintoneに移行してもらうわけですから、少しでもkintoneを使いやすくしたいと思いました。
「使いやすさ」を意識してポータルはカスタマイズしています。アイコンを大きくしたり、導線をシンプルにしたり、入力するアプリを探す手間を省けるようにしました。また「親しみ」を覚えてもらうためにパステルカラーを多用したデザインにしましたが、これは「一昔前のサイトみたい」と言われてしまい、少し落ち込んでいます(笑)。
そして、多少の「強制力」も必要でした。「使ってみてね」だけではなかなか使ってもらえないことを経験したので、業務が楽になること、**見える化のメリットを伝えつつも、最後は少し強制的に日常業務に組み込みました。**
その結果、今では多くのデータが入力されていますが、まだまだ道半ばです。これからもkintoneを用いて、経営理念であるお客様の課題を解決し、社会に貢献する組織を目指します。

ポータルはカスタマイズして、
よく使うアプリへの導線を
わかりやすくしました!





「走姿顕心(そうしけんしん)」好機は全力疾走した人にだけ与えられるもの

TANPAC株式会社
人事部
中上 歩

レストラン現場勤務を経て、現在は人事として採用や労務を担当。会社の全メンバーでkintoneを利用しており、店舗ごとやチームによって様々なスペースを作り活用中。

犬とあそぶのが大好き。
週末は夫と一緒に
ドックランに
出かけてます。

kinitoneは、
かゆいところに手が届く
便利屋さん。
「こんなのあったらいいな〜」を
だいたい解決してくれています。

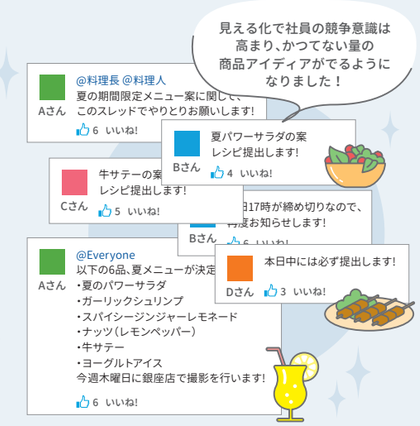
カロリー管理でレシピ開発がストレスフリーに!

弊社が運営している筋肉食堂の料理人にとって「カロリー」は大きな壁です。味は美味しいけどカロリーが高すぎてボツ…はよくある話。**そこで、開発した料理を社内の栄養士に提出し、栄養士がタンパク質やカロリーなどの成分を入力して開発者にフィードバックできるアプリをkintoneで新しく用意しました。**
kintone導入以前はバラバラのフォーマットやツールで栄養士に提出しており、せっかく作ったレシピがうまく活用されないこともあったのですが、kintoneのおかげでそんな問題は解決!入力方法が統一され、進捗状況もわかりやすい。お互いにストレスが減りました。**情報を集約できているので、新人の栄養士への仕事の引き継ぎもノーストレスです!**

スペースで料理人が料理開発に集中できるようになりました

弊社には「商品開発部」がありません。筋肉食堂のメニューは、若手からベテランまでどのスタッフでも手を挙げて商品案を出すことができる環境です。
kintone導入前はその環境の自由さがゆえに、管理が煩雑で苦労もしていました。「どこで誰が新しいレシピを共有したかわからない」「開発に関して何がどこまで進んでいるのか分からない」「フォーマットが統一されていないから商品案が伝わりにくい」など様々な問題が発生していたのです。そんな状況では、料理人も「美味しい料理を作ること」に集中し切れません。

そこで私はkintoneに商品開発専用スペースを作成しました。新商品採用の経緯や進捗を見える化することができ、共有漏れは格段に減りました。組織の透明性が上がり料理人たちの納得感も増しました。そして、レシピもスペースに保管されているので誰もが迷うこと無くアクセスできます。
「余計な雑務を無くし、それぞれのポジションごとの役割に集中してほしい」という想いから導入したkintone。**今ではメンバーから「仕事がしやすくなった」「共有事項が分かりやすくなった」「オンとオフが切り替えやすくなった」という声をもらえています。うれしい!**



若手メンバーのがんばりが先輩メンバーのプレッシャーに

kintoneはあえて若手メンバーに積極的に利用してもらうようにしています。**若手メンバーが上手に使いこなしている以上、先輩メンバーも覚えなければならないので程よいプレッシャーになるんです。**
社長からの定期的なメッセージも効果的です。社員に会社全体でkintoneに移行する雰囲気を肌で感じてもらえるようにしています。

スポーツトレーナー時代からの先輩は現場浸透をがんばるkintoneトレーナーに?!



私含め社内で2名しかいないバックオフィスメンバーの福田さんと、スポーツトレーナー時代からの先輩であり今の会社に誘ってくれた谷川さんとチームで力をあわせて日々奮闘しています。
私がアプリの作り込みや運用方法を考え、福田さんが「アプリの設定合ってるのか!?」「公開範囲間違ってないかな?!」と設定を確認、谷川さんが現場メンバーに直接操作方法を教える、といった感じで、役割分担ができています。

愛犬と過ごせる時間を増やしたい

茶々丸と
過ごす時間をふやしたく、
在宅勤務するため
kintoneを導入しました。

今野 愛菜

相互電業株式会社
管理部



茶々丸

犬種：柴犬
色　：クリーム
体重：7kg
趣味：散歩
　　日向ぼっこ

愛菜ちゃんと
過ごせる時間が
ふえて幸せだワン

IT担当未経験ながら、茶々丸と一緒に過ごす時間を増やすべく、在宅勤務ができる環境を整えようとkintoneを導入。様々な苦難を乗り越え、現在は全社的な業務改善が進み、在宅勤務もできるように。

私はひたすら伴走者 決めるのは“現場”

経営層の方々はとくに、日頃から“なりたい姿”についてよく考えているため、現場での改善スピードが遅く感じてしまうことがあります。**しかし、現場のことを一番知っているのも、実際にシステムを使うのも、改善した業務フローを行うのも現場の方です。**だから私は、トップダウンではなく、**現場に決めてもらうための工夫をしています。紙、Excel、kintone、他システムの長所短所をあげるのは私、決めるのは現場です。**
全員で改善に向けたワークショップを行ったり、社長と部門代表とkintone担当の私が集まって話を進めていく「業務改善ざつだん会」で改善を進めたり。毎日少しずつ変化させながら、みんなで業務改善に取り組んでいます！ 現場が納得できる形の意思決定ができるべく、共通認識をもつこと、同じシーンを思い浮かべられるまで具体的に話せるように意識しています。

犬好きメンバーで 行う業務は、 犬アイコン

ちょっとの工夫で
仕事のテンションが
あがります♪



“呼びかける”から“聞く”ことに

kintone導入が大成功しkintoneの凄さを知った私は、何でもkintoneにしようとしてしまいました。みんなの残業が減り、自由に働ける未来が見えたので、どんどんアプリを作りみんなに声をかけました。でも、使われない。
なんで使ってもらえないのか分からず、現場を質問攻めにし、やってみようよ、と呼びかけました。次第に同僚との休憩時間の雑談などが減り、雰囲気が変わっていくのを感じ、あれ…私のやってることって何か違うのかもと気がつきました。
そこから“呼びかける”から“聞く”ことにしてみました。
現場からは「たしかにその業務は課題ではあるけど、今解決したいことではない」と。実際にアプリを使うと「このアプリのままでは現場では使えない」と。同じ課題でも、思い描く理想が違うとすれ違ってしまうし、理想の景色が違うことに気づいたエピソードです。

たくさんの人に支えられています！



板倉社長、部長の宮武さん

kintone発見時～導入、さらに現在の運用に至るまで一緒に進めています。理想を決めたり、大枠の流れを決めたり、3人でよく話し合い全体へなげかけています。良かったこと、改善点なども共有しあい業務改善の運営を行っています。



管理部の上司 山口さん



失敗したり落ち込んだ時によく話を聞いていただき助かりました。また、連携サービスの設定がうまくいった時も一緒に喜んでいただけて嬉しいです。

同じ相互電業のメンバー

「自分たちがどうなっていたいから、こうkintoneを使いたい」と提案してくれるようになってきており、とてもすごいです。



kintone界隈の仲間たち

「Twitter」「kintone Café」でシステム開発の悩みや実現の仕方を共有できました。つまずいてしまった時も、アドバイスや話を聞いて受け止めて頂いて、この場所がなければ続ける事はできませんでした。特に、考え方や構築の基本となったのは、小林さん（@ShinyaKoba1979）、矢内さん（@ty_mgtockintone）。人の想いを一番 kintoneで表現している清水さん（@swictsolu）。また、Twitterで最初の仲間になって頂いた安藤さん（@imarobot_99）は、今もずっとDMで支えて頂いています。感謝です。

同じやり方で、 違う結果は得られない

「業務改善は自部門で考えて行う大切な主業務である」という考えを浸透させたいと思い運用していました。
自由に開発を認めて作りっぱなしの野良アプリがまん延したらどうしよう、管理者不在で保守できず、結局システム部門に丸投げされたらどうしようと不安にもなりました。かといって、それを避けるために開発できる人を絞ってしまっては今までとなにも変わらない。
結局一部の開発者へ負荷集中してしまって「ITを使った業務改善はシステム部門の仕事、システム部門は本業が忙しいので対応できない」という状態を変えることはできない。「いままでと同じやり方で、今までと違う結果は得られない」そこを挑戦し工夫しました。

kintoneを推進するも 1年間は鳴かず飛ばず

kintoneを社内で推進するも１年間鳴かず飛ばずでしたが、コロナの影響で急きょテレワークが始まりました。各部署がメールやLINEでの在宅勤務管理を模索するなか、私の部署はkintoneでやってみようかと１日でアプリを作成、翌日から運用開始。これが思いのほかうまくいって、報告書作成や集計作業にも活躍。kintone社内展開へのきっかけとなりました。
結果的には「運がよかった」のかもしれませんが、**しいていうならkintone不遇の時代にもあきらめずに、地道にkintoneの機能把握や下準備をしていた事が、チャンスを掴むことになりました。**

「努力は夢中にかなわない」 私はkintoneに夢中です

西村 志郎



趣味は、サッカー、野球、
マラソン、陸上短距離など、
体を動かすのが大好き

はたしてkintoneは仕事なのか、
趣味なのか、努力したのか。
一つ言えるのは、仕事で出会った
kintoneに夢中になっている、
ということです。

営業の業務改革のプロジェクトのひとつでkintoneを導入。はじめの1年はひとりだったが、その後社内で活動が認められ、今ではシステム部門や生産部門とも協力して、全社展開をしている。

で、タイミングよく アプリにコメントする

たとえば「こんなアプリを作ってほしい」とExcelでイメージ図を作ってきたユーザーがいました。まずは「いいですねー」と褒めます。そして「じゃちょっと今からkintoneでやってみましょう」と切り出します。アプリ開発画面を開きながら、フィールドを配置して、ああでもないこうでもないと作業を小一時間もすると「ほら、もうできてますよ」と。
すると、次からそのユーザーは、Excelではなく最初からkintoneでアプリを作れるように。ときどきそのアプリをのぞいて、で、タイミングよくアプリに「いいですねー」とコメントするのです。
作り始めると色々な疑問や質問がでてくるのですが、みなさん遠慮してなかなか質問をくれません。そこへ自分のアプリにコメントが入ると、あふれるようにレスポンスが帰ってくるのです。最後は「今からそっちに行きますので一緒につくりましょう」となったりするのですが。
「人は変わりたくないわけではない。変えられたくない。」これにつきます。

kintoneでたくさんの仲間と 出会えたことがうれしい

私はたくさんのkintoneコミュニティ仲間に支えられています。その中のひとりがHazimeさんです。「キンコミ」をきっかけに仲良くなりました。Hazimeさんは技術志向が高いことに加え、利用者目線でものごとをみることができる方で、彼のブログは高度なこともわかりやすく丁寧に解説していて私も参考にしています。
趣味趣向や物事の考え方も一致する部分が多く、書籍「暗号技術入門」「数学ガール」で盛り上がったり、「ガンプラ」の話題で盛り上がったり。kintone界隈で色々支えていただいている大切な仲間のひとりです。



私はコミュニティに 助けられた

もしあなたが、kintoneがうまく活用できないと思っているなら、それは「kintoneの料理の仕方」になれていないだけ。大丈夫です、おいしく料理するノウハウは十分にたまっています。
ひとりで悩まずに、勇気をもってコミュニティに飛び込んでみてください。「キンコミ」をはじめとしたkintoneコミュニティには、自分の利害とは関係なく親切に手助けしてくれる人がたくさんいます。その方たちも、その前にコミュニティに助けられた人たちなのではないかと思うのです。
「今度は自分が助ける番」、私はそういう思いでコミュニティに参加して、そしてまた今でもたくさん助けられています。



業務改善の根底は「エンパワメント」

医療法人陽仁会
医療連携室
清水 信貴

病気や障がいで病院に通院することが難しくなった方に提供する「訪問診療（医師がご自宅に伺う診療スタイル）」のマネジメントや、法人内にてICTを活用した業務整理、業務改善などを担当。

kintoneを一言で表すならば「エンパワメントツール」です。作業をこなすだけだった人間が、自分で課題を解決するようになっていく。これは物凄いことだと私は思います。

怒らない あきれない 見捨てない

現場にシステムを浸透させるうえで私が心掛けていることが3つ。それは「怒らないこと」「あきれないこと」そして「見捨てないこと」。
システムを使うのに不慣れな人に対して「いい加減使い方覚えてください！」なんて怒ろうものなら、もう相手は委縮してしまいます。「またですか…何回同じこと言わせるんですか…」なんてあきれようものなら、相手のプライドは傷つきます。また、「（もうこの人がシステムを使うのは無理だな…何も言うまい）」などと見捨てようものなら、相手は失望してしまいます。
結果、誰も何も言えないシステムになり、業務効率化…おしまい…。そうならないように、**私は常にユーザーに寄り添うことをやめません。**

相手に合わせて スピードを変える あえて不完全にする

kintoneはスピード開発が特徴です。作ろうと思えばササっと作り上げる事もできる。**ただし、kintoneという仕組みに相手がついてこれていないと感じたら、あえて完成までの時間を遅らせたりします。**スピード感が求められる時は一瞬で開発し、相手がついてこれていないと感じたら遅らせる。開発スピードを調整できるのが「スピード開発」の意味だと捉えています。
また、開発を担えそうな職員と仕事をする時は、後で必要になりそうなフィールドや一覧機能を作らずに、あえて不完全にします。その状態で本番運用を行い、**相手の気付き主導で解決に向けた開発を一緒に行っていきます。作る喜び・解決する喜びを独り占めしない事が大事だと思っています。**
完成品と勘違いして「使えないシステムだな」で終わってしまわぬように、必ず「これは完成品ではない。みんなの意見を聞きながら、作り続けて完成に近づけていくものです」と付け加えるのを忘れないようにしましょう！

みんなの仕事を「楽に」する活動が「楽しい」に繋がった

kintone運用をしていく中で私を支えてくれた仲間とのエピソードは数え切れません。たくさんありますが、ある日後輩に「kintoneやるようになってから、仕事がスゲー楽しいっす!」と言われたことがありました。**その当時、私はみんなの仕事を「楽に」しようと活動していたのですが、「楽に」が誰かの「楽しい」に繋がっていたと気付いたときは、とてもグッときましたね。**

キーボードが打てない 看護師さんも取り残さない

実際に使っている“スペシャル”テンキー

デイサービスにkintoneを導入した時、看護師さんから反発がありました。なぜなら看護師さんはキーボードが打てなかったのです。**そこで、入力デバイスをキーボードからテンキーにする事で看護師さんが問題なく、いや、kintoneを活用することで、これまで以上に効率的に仕事ができるようにしました。**
スタンプには「お休みの件、承知致しました」「趣味活動申し込み用紙お預かり致しました」「書類お預かり致しました」などフレーズが割り当てられており、クリックするだけでデータ入力が可能です。
これは業務効率化の話というよりは、システムが人を疎外することなく、これまで通り「い続けられた」物語だと思っています。





鈴木一滋さんは、一緒にデイサービスでのkintone開発を成し遂げたパートナー。今では介護医療院での開発をひとりで推し進める心強い存在。



藤野綾子さんは、主にkintoneを使う側のスタッフですが、前向きにいろんな提案をしてくれて後押ししてくれた大事なメンバーです。



奈良雅代さんは、いちばんkintoneの使用歴の長いスタッフです。一歩一歩改善していく様を見守ってくれています。



松丸真理子さんは、もともとICTが苦手でしたが、kintone導入を境に、今や電子カルテ、コミュニケーションツール、kintoneを操るICT人間です。

センパイ Q&A お悩み相談室

kintoneのお悩みは１年経っても尽きません。お悩みも回答も100人100通り。
よくあるお悩みにkintoneに精通した精鋭たちがお答えします!

私たちがお悩みにお答えします！

kintone オフィシャルパートナー

導入から運用までお客さまの業務改善の伴走者として全力でご支援するサイボウズ公認の協力企業から、経験と実績が豊富な6名。


JBCC kintoneソムリエ
宮田悠登


アールスリー インスティテュート
金春利幸


ジョイゾー
四宮琴絵


日立ケーイーシステムズ
畠野幹治


リコージャパン
八並賢一郎


M-SOLUTIONS
大島淑夫

ASCII kintone三昧 運営

毎週kintone関連の記事を公開するASCIIの「kintone三昧」編集長の大谷氏。おなじくkintone三昧で「kintoneマスターへの道」を100回以上連載する柳谷氏。


記者ライター **大谷イビサ**


記者ライター **柳谷智宣**

Dr.KURAときとみちゃん


kintone 認定資格
Dr.KURA


彩紡きとみ

“アタラシイ ショクギョウ”を日々研究するDr.KURAとkintone認定資格のウラ側ではたらくロボ。

「合言葉はがまんしない ホップ☆ステップきとみちゃん」でおなじみのきとみちゃん。

サイボウズ 中の人


社長
青野慶久


kintone 販売責任者
ぺそ（相馬 理人）


kintone 開発責任者
齋藤 晃一

kintone サポートセンター

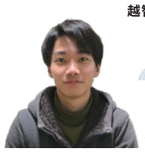

サポート担当
ESCARGOT


サポート担当
佐野 敦哉


サポート担当
Tamai


サポート担当
馬


サポート担当
越智 優


サポート担当
鶴本 時彦


サポート担当
青野 愛理


入社3年目
翠ちゃん


元ユーザー
現サイボウズ
もんざえもん

Q 私は社内1人kintone担当、非エンジニア。他の業務との兼務なので、なかなかkintoneに割く時間がとれません。どのような工夫をするとよいでしょうか？

A これが私の仕事だから（ドヤ）

ある研究によると「2011年にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就く」らしいぞ。「兼務だからkintoneに割く時間がとれない・・・」と嘆くのではなく、おぬしなりのアタラシイショクギョウを生み出してはどうじゃろうか。



Dr.KURA

リーダーや経営者にしっかりとした時間の確保をお願いして「時間の投資」をしてもらい、「kintoneプロジェクト」にアサインしてもらいましょう！
また、周りの人にも理解してもらうため、「業務改善プロジェクト」をタスクとして持っていることをオープンにして（ここでも上長含めた理解者の協力を得よう！）、他の業務とのバランスを助けてもらい、それぞれの業務をチームでカバーして改善を進めてみてください。



ジョイゾー
四宮琴絵

A 時間はつくるもの



毎週何時といった具合にチームでkintoneにもくもくする時間を設ける。会議の時間の一部で作る。時間は作るもの。
ASCII 記者ライター 大谷イビサ



1日の中で1度でもいいのでkintoneに触れる時間を作るなど、あまりハードルが高くない目標から立ててください！ そして、少しでもわからないぞと思う点があれば、おひとりで悩まず、いつでも弊社のサポートを頼ってください！
サポート担当 青野愛理

A 仲間をkintone沼へ



時間は作るしかないので、上長と仲間にkintoneの有用性を説き、仲間を増やすか業務を削るか対応してもらう。自分の場合は、仲間の1人をkintone沼に引きずり込みました。
ASCII 記者ライター 柳谷智宣



日立ケーイーシステムズ
畠野幹治

kintoneに時間を割ける人員を当てもらうか、他の仕事を他の人に手伝ってもらうかしないと、いつまでたってもkintoneに割く時間は取れないと思います。他人もあてにできない、時間もないのであればSIerに相談してみてください。

思うように上手くいかない

時間の使い方 社内浸透

Q 社員から「kintoneを導入してからの方がやらないといけないことが増えて忙しくなった」と苦情がくるようになりました。どうしたらいいでしょうか。

A プロセスを共有して納得!!

私も「kintoneを使う理由がわかりません」と各方面に言われて、何度か心が折れました。新しいツールを使うのってかなりハードル高いですよね。
私のチームでは「やりたいことアプリ」を作成し、業務のこと、働いている環境やルールに対する提案、メンバーの希望をそのアプリに入力してもらうようにお願いしました。さらに、上がった要望に対して意見がある人はレコード上で意見交換などのやり取りをしてもらうようにしました。要望に対する結果がどういうプロセスで決まったのか、全員で可視化できるようにした結果、少しずつ「これはいい」となっていき、次第に浸透していきました。
まずは、簡単なアプリからスタートして、利用する人が便利と感じてもらう工夫が大切なのかなと思います。



元ユーザー現サイボウズ もんざえもん

A 情報が溜まるまで三ヶ月まってくれと頼む



ASCII 記者ライター
大谷イビサ

kintone導入の目的と目指すべきゴールは明確になっていますか？ そのゴールを社員のみなさんと共有できていますか？どこに向かうのかわからないとみんな不安になります。ゴールを明確にするのはとても大切です。
また、慣れないことをやるときは最初は手間がかかっているような感じがすると思います。可能であれば数値的に計測できる部分（作業時間や効率化された時間）を計測して数値で示すというのも一つの手かと思います。



R3 金春利幸

A 利用者はほんとに大変になってるかも



増えてしまった作業の洗い出しを行い、改善を提案すべきかもしれません。
M-SOLUTIONS 大島淑夫

データの一元管理化が事業の成功に貢献できることは間違っていません。おそらく、リリースしたアプリには入力者への配慮が不足しているのではないでしょうか。計算フィールド、ルックアップ、アプリアクションを活用し、最低限入力者が入力の二度手間を感じることが無いようなアプリ設計を行ってください。



リコージャパン 八並賢一郎

Q 私たちに頼ってください!!



kintone Caféに参加する。
kintoneマスターへの道を読む。
ASCII 記者ライター 柳谷智宣



もちろんダメです!!
もったいないので、SIerに相談しましょう!
日立ケーイーシステムズ 畠野幹治



kintoneの魅力は、ユーザーコミュニティが非常に豊富なところにあると思います。まずは、使いこなすヒントを、ユーザーコミュニティから得てみてはいかがでしょうか。
ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登



クラユニのkintone研修コースを受講してみてください。kintoneを使いこなしている諸先輩方が講師を勤めていますので、向上心さえあれば、今より格段にkintoneを使いこなせるようになります。
リコージャパン 八並賢一郎

Q なんだか、kintoneを使いこなせてない気がします。もっと使いこなしたい気持ちはあるんですが…わたし、このままでいいんでしょうか。

A 大丈夫、私も自信ありません



私も5年以上kintoneに関わる仕事をしておりますが、使いこなせている気はしていません。
kintoneはアイデア次第でいくらでも改善できるため気持ちがあれば、いつか使いこなすことができるのではないでしょうか。
M-SOLUTIONS 大島淑夫



大丈夫です! 毎日kintoneを触り続けてください。
いつの間にか使いこなしています。
サポート担当 Tamai

このままでいいんだっけ？

kintone 使いこなせているか不安







そのモヤモヤ・お悩みはぜひサポートをご利用ください。









Q 運用がすすむにつれて、アプリが増えてきて、今度はアプリの整理が大変です。kintone内の情報整理についてアドバイスください。

A

kintoneのアプリが増えて活用が進んでいるようで、なによりじゃ。kintone内の情報整理がしたいということは、言い換えると「目的のアプリに素早くたどり着きたい」ということじゃな。
kintone SIGNPOSTの「アプリ発見の工夫」というコンテンツを参考にするのが良いじゃろう。



Dr.KURA

- **見つけやすいアプリ名とアプリアイコンにする**
  アプリ名とアプリアイコンにこだわり、ひと目で「誰が」「何の目的で」使うアプリなのかがわかるものを設定しよう。適切なアプリ名は、検索性を向上するし、わかりやすいアプリアイコンは利用者の理解の速度を高める。
- **目的のアプリを見つけやすいポータルやスペースにする**
  利用者の導線にこだわり、ひと目で目的のアプリが目に入ってくるポータルやスペースを設定しよう。このとき、ポータルやスペースは画像を使うなどデザインを工夫して、利用者にとって直感的でわかりやすいものを作ることが大切だ。
- **お気に入りやブックマークの機能の使い方を利用者に周知する**
  利用者に「お気に入り」や「ブックマーク」の機能を周知し、利用者個人がよく使うアプリや重要なアプリへの導線を確保できるようにしよう。

kintone SIGNPOSTより

Q 「ピープル機能」がうまく使えていません。

A 無理して使わなくてOK! 全員

A ピープルがきっかけの出会い!?

私も何したらええんや? 感あってピープルって難しいな〜と思っています。ピープルのいいところってフォローしている人にしか通知が届かないって部分かなと個人的に思っているので、ちょっと業務と関係ないこととか書いてみる場にするとかどうでしょうか?



私の一番最近の投稿はコロナ禍ではじめて行ったライブの話でした。個人的には何年か後に見返したら面白いかな? とメモ程度の気持ちで書いたのですが、意外といいねなど反応もらってびっくりしました。
あと、同じバンド好きな人が見つかりました。やった!
入社3年目 翠ちゃん

Q 「案件名」はどう管理するといいですか？

試しに「山田商事さま 保守案件」という案件名を作ったら、すぐに3件重なりました。

A 案件対応日を結合しよう!

案件名を使って検索したいと利用者は思うはずですが、案件名が重複していると検索しても複数件ヒットして目的の情報になかなかたどり着かないことになります。そのため重複は改善したいという要望が生まれます。
重複する案件名を、会社名、業務システム名などのシステム種類、開発・保守などの契約区分などにフィールドを分けて入力し、「文字列フィールド」の結合で案件名を自動生成するのはいかがでしょうか？



フィールドを分けることで、入力してほしい細かな情報まで利用者に入力させます。項目が増えるため入力の手間が気になりますが、ドロップダウンフィールドなどで選択型とすることで手間を省くことができます。

M-SOLUTIONS 大島淑夫

弊社では時期を案件名に入れています。

202004 山田商事さま 保守案件
202105 山田商事さま 保守案件

といった感じです。
時期でソートも可能になるので便利です。



日立ケーイーシステムズ 畠野幹治

いまさら聞けない!?

私使い方あってる?

Q 「顧客管理アプリ」はどんなアプリを作るといいでしょうか? 正解を教えてください。

A 正解はない 答えはあなたの中にある

その「顧客管理アプリ」で、どういうことをしたくて、どういうことはしたくないのかをそれぞれ10個以上書き出してみてください。そうすれば答えが見えてくると思います。



R3 金春利幸



ご自身が「使いやすい」と思ったものが正解です。各メンバーの「使いやすい」をアプリに反映していくことでより良いアプリが出来上がります。

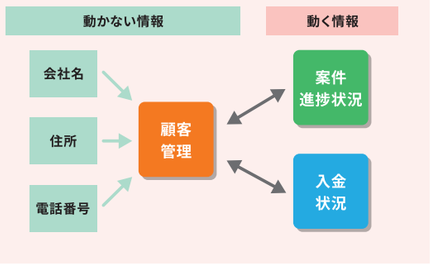
サポート担当 越智優

A 動かないデータと動くデータはアプリをわけよう!



正解はないですが
「動かない情報」⇒会社名、住所、電話番号などで管理し、
「動く情報」⇒案件進捗状況、入金状況などは、別アプリへ入力し、関連レコードで表示するなど、連携機能で対応しましょう。

サポート担当 Tamai





ジョイゾー 四宮琴絵

正解はありません! ただし、1つだけアンチパターンをお伝えすると、「マスタ情報」としての顧客管理アプリの中に、「流動的な入力データ（トランザクションデータ）」を持つのはやめた方が良いです！
それぞれ目的がちがうので、「マスタ」となるものはルックアップなどで他のアプリで利用するような、ユニークな情報を登録すると意識しておくと良いと思います。

Q メンバーの異動、産休育休、退職時のユーザー管理について皆さんどうしてますか? やっぱり削除ですか?

A 絶対停止中です 全員



停止中のユーザは課金対象外となります。
復帰の際に、再度復元できるので、”停止中”をご活用頂くことをおすすめします！

ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登



休眠グループを作っておくのもよいかも

ASCII 記者ライター 大谷イビサ



Q JavaScriptは勉強した方がいいですか？

A JavaScriptは勉強しなくてよい!



ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登

正直、私はJavaScriptは全くわかりませんが、kintoneでの提案ができております。それは、プラグインを活用して、なるべく開発なく利用することでもkintoneは十分に利用できるからです。
誰でも簡単に利用、設定できる観点でも、ノーコード開発をしていただくほうが良いかと思います。

A そんなことより業務理解!

エンジニア志望であればJavaScriptを覚えてもいいと思います。でも、特にそうでなければ、知識としてdevcampでプログラミングの仕組みを理解するのは良いと思いますが、それ以上を勉強をする必要はないと思います。
それよりも「業務を理解する」「データの流れを把握する」ことの方が大切です。業務を分解して組み立てることができれば、それはすなわち「システム設計」ができる人です！
業務課題を解決する対面開発で培ったジョイゾーのノウハウを学びたい人は、断然「Ｊ Camp Dash」オススメします（笑）。



ジョイゾー 四宮琴絵

A そんなことよりプラグイン!



できる限りプラグインを使う。

ASCII 記者ライター 大谷イビサ

ITの専門家を目指す方を除き、学習に使う時間とコストがもったいないと思いますので、gusuku Customine使ってください。トータルでその方が安くつくはずです。



R3 金春利幸



リコージャパン 八並賢一郎

そんなあなたには「kintone 連携サービスカタログ」を進呈します。プラグインだけでも大概の要望には応えられるようになります。
JavaScriptは、kintone専任か相当な自信のある方以外にはお勧めしません。



どこまでつけるべき？

知識量

Q kintone CERTIFIED kintone認定資格は受験した方がいいですか？

A 基礎スキルを証明する資格である アソシエイトは受験がおすすめ

kintone認定資格を持っている方のほうがやはり正しくkintoneを理解していて、kintoneを使いこなしている感じがあるので、kintone管理者の方は取得をおすすめします。



R3 金春利幸



アソシエイトは、kintoneについての理解をより深める、非常に良い試験だと思います。

ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登

A 慣れてきた時が受験の時



アプリ開発に小慣れたころ（6ヵ月〜1年）

リコージャパン 八並賢一郎



kintoneをもっと活用したい! どんな事ができるのかもっと知りたい! と思った時が受験のとき。

サポート担当 佐野敦哉

kintoneでアプリを作成してみて、疑問点が出てきてからの方が良いと思います。何も分からない状態では問題の意味が少しも分からない。ある程度触ってから疑問点が出てきた状態で自己学習したほうが、点と点がつながる。



サポート担当 Tamai



kintone BPM ぺそ



公式Youtube で月1でアップデート情報を公開しているので、それを kintone に貼り付けてシェアしていただくのが一番楽かと思います！動画だと、興味あるところだけ見れますし、Web には紙面の都合上書けない深い話もあったりしますので!

A

担当者からのおすすめポイントも合わせてお知らせすると、利用シーンがイメージできるのでいいですね!

サポート担当 Tamai



（例）●●ができるようになりました！
▲▲アプリの設定を変えています♪



アプリ、スペースのお知らせ掲示板、使い慣れたツール（slack、teams、メール）なんでもOK！

Q kintoneの毎月のアップデート情報を、効果的に社内メンバーに伝えるコツが知りたいです。

アップデート情報は毎月ご登録のメールアドレス宛にお知らせしています。（メールを配信停止している場合は届きません）

Q kintone以外に、新しいサービスがどんどんでてきていますが、他製品じゃなくて、やっぱりkintoneがいいでしょうか? あなたがkintoneをこれからも使う理由、おすすめする理由を教えてください。



日立ケーイーシステムズ 畠野幹治

私が、kintoneをお勧めする理由は以下です。

- 専用のシステムにはかないませんが、幅の広いシステム開発が可能です。
- 参加しているパートナー企業が多く非常にたくさんのプラグインや連携サービスがあります。
- 専用のプラグインを開発することもできます。
- クラウド上のセキュリティやバックアップの体制が国内でもトップクラスです。
- サイボウズが良い会社だからです。



困ったときに助けてくれる場所がたくさんあるから。
テクニカルサポート、キンコミ、Twitterエバンジェリストなどなど。
サポート担当 Tamai



彩紡きとみ

kintoneに出会ってから「お仕事って、がまんしなくてもいいのね！」って気がついたの。
ストレスフリーに働けて、プライベートも順調♡だから、みんなにもオススメするわ☆

A 適材適所です

どんなシーンでもkintoneが最適ということはあり得ません。ただし、類似したサービスのなかでは、kintoneの汎用性、拡張性は非常に高いと思っています。アプリ開発、お客様業務理解の基礎を習得できるので、新入社員の開発SEには、まずはkintoneを勉強してもらいたいくらいです。 **リコージャパン 八並賢一郎**





ジョイゾー 四宮琴絵

他社製品がもしかしたら良いかもしれない? と思った時にはぜひその他社製品も試してみるのをお勧めします(笑)。
kintoneに固執する必要はないと思うので、比較検討しながら他製品の良さも知ってみるといいと思います。



使い始めるハードルが低く、長く使い続けるためのアプリ作成支援が整っていることが「kintone」をお勧めする理由です。 **サポート担当 越智優**



社長 青野慶久

なんといってもkintoneのパートナーでしょうね。kintoneを使ったシステムの構築やサポート、他のサービスとの連携、カスタマイズやユーザー教育など、導入を成功に導き、併走してくれるパートナーが揃っていること、これがkintoneをおすすめする一番の理由です。

これがいちばんむずかしい
kintoneってなに？



社長 青野慶久

「現場の多様な業務改善ニーズに応えるクラウドサービス」でしょうか。kintoneは常に現場の味方。どうぞフル活用して、便利で楽しい職場を！

粘土
考え方やカスタマイズによっていろんな形(活用方法)に変化するから。 **サポート担当 馬**

システムのレゴ
3〜4ピースでシンプルな動物を作ってもいいし、精巧な日本城を作ってもいい。 **kintone BPM ぺそ**

ハブ
みんながそこに集まって情報を共有できるという特徴からですね。 **サポート担当 鶴本時彦**

チームワークのプラットフォーム
いろんな組織、チームのプラットフォームを改善するためだと捉えております。
kintone開発責任者 齋藤晃一

一言で言えない‥
- 自分で簡単に業務アプリを作成できるクラウドソリューション。
- Excelとaccessの中間のようなサービス
- ライトな層からディープな層までの需要に応えられる業務アプリの決定版！
- 標準機能でできないことも、プラグインや連携ソリューションで大概のものは実現できます。

リコージャパン八並賢一郎

クラウドで使えるExcel。もう少し詳しい人には、仕事で使うシステムを自由に作れるプラットフォームと説明します。
ASCII 記者ライター　柳谷智宣

あなたも、わたしも、だれでも業務アプリが簡単に作れるkintone。
M-SOLUTIONS 大島淑夫

業務で使えるアプリを自分で作れるシステム。 **サポート担当 Tamai**

ドラッグ＆ドロップだけで簡単にWebデータベースが作れるサービス。
R3 金春利幸

お客様のアイディアで自由にアプリケーションを作成できるサイボウズが提供するクラウドサービス。
日立ケーイーシステムズ 畠野幹治

アプリがかんたんに作れる
その質問が一番むずかしいですよね。お客様の中にあるお悩みに対して、すぐに具現化してどんどん解決・改善できるツール、とかでしょうか。
ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登

「データ」を共有して活用するシステムを自分たちでも簡単に(小学生でも!)作ることができるプラットフォーム。 **ジョイゾー 四宮琴絵**

社内コミュニケーションツール。 **サポート担当 ESCARGOT**

kintoneはkintoneだよ
コメント機能付きクラウド型データベース。 **ASCII 記者ライター 大谷イビサ**

既存の製品やシステムとの機能比較ではなく、kintoneはkintoneとして捉える。 **Dr.KURA**

A チームで使うデータなら、kintone



kintone開発責任者 齋藤晃一

「誰と使うか」という観点で考えてみましょう。おひとりで使う場合はどちらでもいいと思います。ただ「複数人からデータを集めたい、共有したい」という用途なら、kintone の特徴が活きてくる場面ですね。
「データを入れてもらいたい」「集めたデータを活用したい」「みんなでデータを見たい」「データの入れ物、形式は揃えておきたい」なんてときは、kintone の出番です。
フィールドごと、レコードごと(Excelなら行)に、アクセス権を設定できるので、データの共有範囲に要求がある場合は、kintoneは管理・運用しやすいですね。
別の観点で、やりたいことや機能が、高度な場合だと、また話は変わってきます。Excelは非常に多様な機能のある強力なツールなので、用途によっては、Excelを使ったほうがいい場合もありそうです。



自分だけで利用する場合、Excelの方が便利な場面もあるかもしれません。ただ、複数人での情報共有に特化しているのがkintoneの強みです!
チームでの情報共有に利用するときは、kintoneを使うという使い分けがよいかと思います！ **サポート担当 青野愛理**

Q Excelとkintone 使い分けを教えてください。



M-SOLUTIONS 大島淑夫

kintoneは、Webサービスであるため、複数人で同じデータを入力する、閲覧するなどの利用はExcelよりも向いていると考えます。
ただ、Excelは、クライアントツール独自に行コピーなど自由度の高いUIだったり、利用者が使い慣れているという経験値だったりと別な特徴があると考えます。
それぞれのツールの特徴を生かして機能の軸だけでなく、利用者スキル、前後の業務、関係者なども考えて広い情報で判断いただくのがよいかと思います。



迷ってしまう
ツールの使い分け

Q メールやチャットとkintoneの使い分けを教えてください。特にコミュニケーションがkintoneに定着せずなやんでいます。

A 人を集め、重要な情報を流す



チャットでも、kintoneでも、アプリを浸透させるコツは重要な情報を流通させること。
ASCII 記者ライター 大谷イビサ

家族とコミュニケーション、仲間とコミュニケーション、人がいなければコミュニケーションは生まれないと思います。kintoneでのコミュニケーションを浸透させる1歩は、みんながkintoneを見る機会を増やすことが必要なのではないでしょうか? M-SOLUTIONSでは、社内の掲示板や業務で使う情報のアプリだけでなく、最近買ってよかったものアプリなど社員が情報交換できるアプリなど利用しています。
ちなみに、
Webフォーム → kintone
kintone → メール
kintone → チャット　など
kintoneを起点にした情報共有も行っており、業務の中心にあります。
M-SOLUTIONS 大島淑夫



A レコードのコメントがおすすめ

個人的にはアプリのレコードのコメントを使ったコミュニケーションを推進したいです。後から、なぜそのような話になったのかをレコード単位に経緯の確認をすることができます。この良さを利用ユーザーに理解してもらえるよう使い方に関する説明会を開くようにしてください。
日立ケーイーシステムズ 畠野幹治

A データ連携して併用しちゃえばいいじゃない

正直kintoneはチャットの代わりにはならないと思っています。ですので弊社ではSlackと併用しています。
ただし、それぞれ独立して使うのではなく、kintone上での重要な動きはSlackに通知が来るようにカスタマイズしてあります。
SaaS使いこなしのポイントは、無理やり1つでなんとかしようとするのではなく、うまく組みあわせ、連携させて使うところにあるんじゃないかと思います。困ったらご相談は弊社まで(笑)。 **R3 金春利幸**





ＪＢＣＣでは、kintoneとTeamsを併用しています。kintoneで案件情報を管理し、そのURLリンクをTeamsに張ってシェアします。情報はkintone 1つに集約し、コミュニケーションツールを活用することでタイムリーな情報共有を実現しています。
ＪＢＣＣ kintone ソムリエ 宮田悠登

チャットツールとkintoneを繋ぎ込んでしまうのはどうでしょう?
ジョイゾーはLINE WORKSとkintoneを併用していますが、「フロー型のコミュニケーションはLINE WORKS」「ストック型のコミュニケーションはkintone」と明確に分けています。 **ジョイゾー 四宮琴絵**



kintoneを使いこなすための道のりカレンダー



業務改善に終わりはありません。
これからも、次々に発生する業務課題に立ち向かっていくでしょう。新たなメンバーも増えるでしょう。
そんな中、どのようにkintoneと付き合っていくか、とある企業の1年間の出来事を例にご紹介します。

1 Jan. 12

正月太りで3kg太った僕は
アプリの作り方に悩み、
サポートに頼ってみる



2 Feb. 14

チームのみんなと同期の美優と一緒に
初めてセミナーに参加。
お店でチョコがたくさん売ってたから、
買って帰ろうかな



3 Mar. 13

ついにアプリが本格稼働！
業後は高丹屋で
クッキーを買って帰る



4 Apr. 1

オレが作ったアプリは
気が利かないと
同期の美優に言われる…
嘘だよな…？



5 May. 6

ゴールデンウィークを
満喫しすぎて
頭がぼーっとするけど、
パートナーさんが
しっかりしてるから安心！



6 Jun. 15

チームのみんなと同期の美優と
kintone hiveに参加して、
業務改善のモチベーションがUP！
胸が高鳴る。鼓動が早い



7 Jul. 7

七夕。年に1度しか会えない相思相愛と、
いつも一緒にいる片思いって、
どっちが幸せなんだろうか。
そんなことより、kintone hiveに参加してから、
もっと便利に使うための術をみんなで学び始めた



参考教材はこれ

1 動画で学ぶキントーン



2 便利に使おうガイドブック



kintoneの最新情報は皆でチェック！

1 kintone マガジン



2 サイボウズからのメール配信

3 SNS

8 Aug. 5

楽しみな夏休みの前。
kintoneの改善要望をもらう。
要求レベルが高くなってきた
あとアレとコレも…
お客さんの問い合わせを直接kintoneに登録したいんですよね〜
え〜っと
はいはい

9 Sep. 5

キンコミで相談し、
たくさんのセンパイにヒントをもらう。
コミュニティってあたたかい



10 Oct. 8

センパイのヒントを頼りに
連携サービスを検討。
キントーン オンライン相談に
同期の美優と参加。
赤くなっていたことに気づく、葉っぱが



11 Nov. 1

連携サービスを利用開始！
業務がもっと効率的に！
喜ぶといいな、みんな



12 Dec. 18

来週の一大イベントの前に、チームのみんなで
Cybozu Daysに参加。
kintoneの活用を学びながら、人生、仕事、社会の
あり方について見つめ直す良い機会だった



そして
翌年

新入社員が入り、
kintoneの利用者が増えると同時に、
また新たな課題を解決するための
業務改善は続くのであった

To Be Continued

新入社員の受け入れ　人事異動　産休　転職　がやってくる！



kintone管理者が知っておきたいこと

新入社員がやってきた 編



詳しくはP.025へ！

異動が決まった 編



詳しくはP.029へ！

利用するユーザーが増える時に知っておきたい！

kintoneを好きになってもらうコツ16

全社でkintoneを利用することになった、隣の部署と一緒に利用することを検討している、
チームメンバーが増えたなど、kintoneを新たに利用するユーザーを迎える時、
どのようにkintoneを知ってもらい、好きになってもらったら業務改善がより一層進むのか、
センパイたちが実践しているコツをご紹介します。

コツ01 なぜkintoneを利用するのか、目的をしっかり伝える



愛媛バス
森川センパイ

なぜ情報共有をするのか、ありたい姿を皆で確認しました。「相手を想う情報共有」をするためにkintoneを利用するという目的が共通認識できたことで、浸透、定着に成功しました。

コツ02 kintoneを使うことでどんなメリットがあるのか伝える



オイシックス・ラ・大地
堀本センパイ

業務の流れもガラッと変わりますが、最新の情報が入手しやすく、情報を取り出して応用することも容易になる。条件を設定して必要な情報が検索できるなんて、100のExcel帳票を運用していてはとてもできないこと。そういったメリットをきちんと提示すれば、現場にも浸透していくはずだと考えました。

コツ03 キーパーソンを抑える



八洲建設
清水センパイ

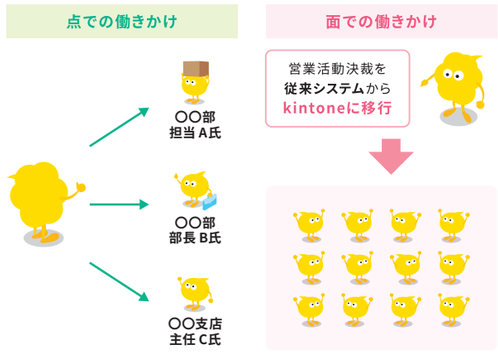
私たちは早い段階で役員を巻き込んで検討を進めています。そうすることで、新しい取り組みはスモールスタートながら、経営戦略となります。また、現場で目標と現実のギャップから課題を設定し、課題解決に最も適したキーマンに参加してもらいアプリの企画や検討を行っています。

コツ04 点と面の働きかけを意識する



ヤンマーエンジニアリング
紀平センパイ

影響力のある人や積極的に使ってくれそうな人に個別に丁寧にアプローチしてファンを増やしていきました。また、ファンを増やした次の段階として、全員が行う業務にkintoneを組み込むことで、大きな反発を生むことなく利用拡大スピードを速くすることに成功しました。



コツ05 マニュアルを用意する



八洲建設
佐藤センパイ

書面のマニュアルはもちろんのこと、弊社では動画のマニュアルも作っています。社員も動画に登場して、利用の目的や使い方を解説したり、Before Afterを映像で分かりやすく伝えられるので最適です。

コツ06 分からないが理由で嫌いにさせない



サエラ
田中センパイ

担当者が行き詰まった時のために、いつでも質問できる環境を整えて、モヤモヤを抱える時間を最小限にしました。分からないが理由でkintoneを嫌いにさせない、ここに力を注ぎました。

分からなくて不安になることはなかったです！

まずは色々試して分からないことがあったとき、センパイはこうしました

- ☑Webで検索してみる!
- ☑kintone管理者に聞いてみる!
- ☑サイボウズのサポートに電話してみる!



サエラ
西川センパイ

コツ07 制限を設けず、権限を開放する



「kintoneって何??」を解消すべく、ユーザーに制限を設けず権限を開放しました。好きなアイコンを使っていい、やりとりは全て口語でいいという易しいルールだけを設定して、あとはアプリ作成など、自由に使って良いというようにしました。

コツ08 kintoneでできることを発信する

興味を持ってもらえるように、「こういうことができる」を高頻度で発信し続けました。とにかく知って、触れて、慣れてもらう、これを1番の目標にしました。







アミックスコム
安藤センパイ

コツ09 フィードバックをもらう

すぐに使えると思ったアプリでも、思いのほか改善点はいっぱいあります。終礼で毎回ヒアリングをして、本当に使いやすいアプリを作っていくことを繰り返してきました。

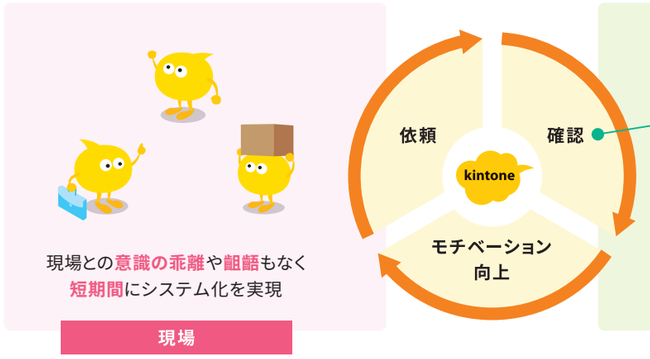


日清食品ホールディングス
成田センパイ

コツ10 対面開発を行う

重要なのは、最初に「動くシステム（kintoneアプリ）」を見せてしまうことです。そうして業務部門の要望を、なるべく面前でシステムに反映しながら改善し続けるプロセスを数回繰り返していくと、現場でもkintoneが使えるようになっていきます。次第に業務部門のほうから「実は他にも課題があって、なんとかならないか?」「自分たちでもやらせてもらえませんか?」という提案が増えていきます。







コツ13 kintoneについて学べるスペースを用意する



星野リゾート
小竹センパイ

kintoneが使えることは分かったけど、どうしたらいいか分からないというスタッフのためにステップをいくつかに分けて

「最初のステップ：kintoneってなんだろう?」

「理解のステップ：kintoneでなにができるんだろう?」

「活用のステップ：kintoneを使いたい！」

と段階をつけてkintoneの情報をまとめたkintone活用スペースを用意しています。



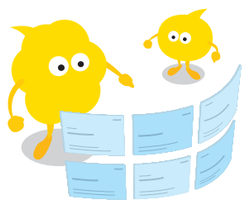
コツ14 システム作成 / 相談窓口アプリを用意する

現場部門が主導してIT部門はサポート役として業務改善を行う

パートナー企業のジョイゾーさんのシステム39（対面開発型スタイル）を参考に、社内でのシステム39の制度を「kintoneシステム39」としてこの春にリリースしました。今までは要望を聞いて、情報システムで作って渡すだけだったのですが、話を聞きながら一緒に作り上げて、自分自身で業務改善ができるようになる仕組みを作っています。









ネットプロテクションズ
平本センパイ

コツ15 サイボウズのセミナーやサポートコンテンツを利用する

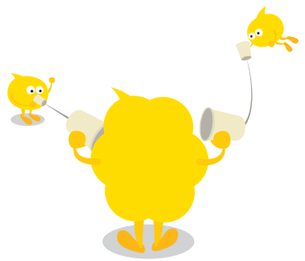
分からないことがあれば、わたしたちがアドバイスするのはもちろんですが、サイボウズのセミナーに参加してもらったり、サイトに掲載されている他社の利用事例を見てもらったりと、積極的に参考となる情報を取りにいくメンバーもいます。



医療法人社団 双愛会
清水センパイ

コツ16 開発・修正ポイントは“小さく、素早く”

満を辞して2〜3ヶ月かけて作るシステムよりも、最低限の要件を満たして2〜3日でアプリをリリースし、フィードバックをもらいながら素早く軌道修正したほうがやりやすかったです。チームの声を反映させてアプリを育てていくと、定着もしやすかったです。





ログイン画面

コツ11 見た目を整える



サイボウズ
田村センパイ

ログイン画面の背景に自社の画像を設定したり、トップ画面やスペースでアイコン画像にリンクを設定する、また、最新の売り上げグラフを常にメンバーの見える場所で共有するなど、視覚的に分かりやすくすると、利便性がアップするだけでなく、メンバーも愛着を持ってkintoneを毎日使ってくれるようになります！



トップ画面　お知らせ欄



スペース



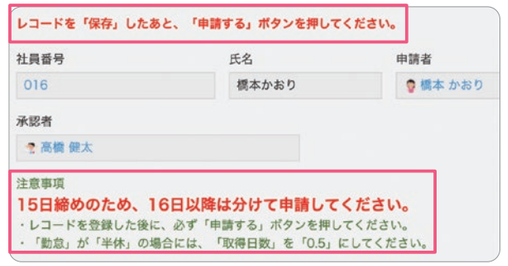


利用者の“分からない”が劇的に減ります！

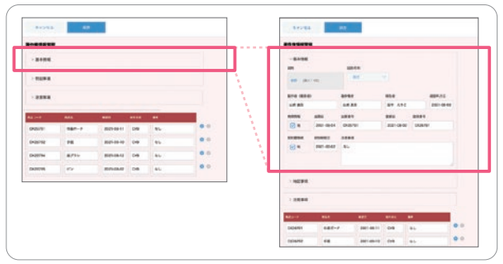
コツ12 アプリにちょっとした工夫を加える



アプリ情報に使い方や関連するリンク先を貼る！



「ラベル」を使えばマニュアルいらずに！



「グループ」を使えば項目もスッキリ整理できて使いやすい！



「アプリ名」と「アプリアイコン」を分かりやすく！



kintone管理者を引き継いだセンパイからアドバイスがあります

\アドバイス/ 01 kintoneの「管理者」について知っておくと引き継ぎが楽に。



もんざえもんセンパイ

前職は印刷会社で働いていましたが、転職をきっかけにkintone管理者を引き継ぐことになりました。
いざkintoneを引き継ぐことになったとき、何から始めればいいかさっぱり分からなかったので、そもそも自分は何を引き継ぐ必要があるか、kintoneにはどんな管理者の種類があるのかを時間をかけて整理するところから始めました。

調べていくうちに、私1人のみで5つすべての管理者を担当していたということが分かったので、引き継ぎのときは、後任の方の負担や、今後の運用のことも考え、すべての管理者を1人に丸投げするのではなく、管理者の種類に応じて、適切なメンバーへ引き継ぎました。最終的には、大きな問題なく引き継ぎができたと思います。

サイボウズ製品の試用申込み、見積、発注などを行ったりできる管理者です。kintoneのユーザーでなくても管理できるので、お金のことを管理する経理部門のサブマネージャー方にこの管理者を引き継ぎました。

kintoneのユーザーや、組織の登録・設定ができる管理者です。kintoneのシステム管理者の権限もすべて付与されます。システム部門にkintone担当者を新たに設け、その方に、kintoneの知識や運用方法などをすべて引き継ぎ、“kintoneのリーダー”として託しました。

Point! 管理者は複数人設定できます

○：可能、×：不可。

	サイボウズドットコムストア管理者	cybozu.com共通管理者	kintoneシステム管理者	スペース管理者 / アプリ管理者
契約（お試し申込・見積・発注）	○	○	×	×
アクセス制限（IPアドレス制限・Basic認証）	○	○	×	×
監査ログ	×	○	×	×
ユーザー追加や組織の管理	×	○	×	×
ユーザーの権限の設定	×	○	○	×
機能のカスタマイズ	×	○	○	×
アプリやスペースの管理（アプリの設定・削除など）	×	○	○	○

アプリやスペースの作成権限の設定などができる管理者です。また、JavaScriptカスタマイズやプラグインの追加を行うことができます。ユーザーや組織の設定はしないものの、アプリのカスタマイズと各スペースの運用管理を担当するプロジェクトリーダーに、この権限を引き継ぎました。

各アプリの設定ができたり、スペースの設定画面で、参加者やスレッドの本文を変更することができる管理者です。アプリは作れる人を増やしておくとメリットがたくさんあります。詳しくは、kintoneの歩き方 Vol.4 P3～「アプリをみんなで作れるようにするとどんどん広がる」をチェック！

管理者の詳しい情報はWebサイトで

kintone 管理者 種類

\アドバイス/ 02 引き継ぐ前から管理者を増やしておくのがポイント！



しんしんセンパイ

私も前職でkintone管理者として、kintoneを1人で運用していました。いわば会社で私だけ、kintoneに詳しい状態でしたね。
そして、異動をきっかけにkintone管理者を引き継ぐことになりました。
引き継ぎは、kintone以外の業務も含め、たった1ヶ月。
しかも、引き継ぎ相手の方はkintoneの管理・開発についての知見がなく、kintoneアプリの作成、運用中のアプリの使用シーンをつたえる必要がありました。
kintoneは最初にコツを掴むのに少し時間がかかるので、後任の方からは「別のシステムの方がいいんじゃない？」という少しショックな意見を言われてしまったことを覚えています。

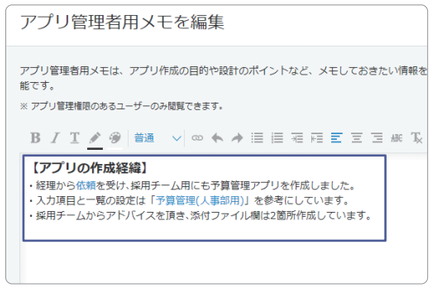
今思えば、すべての種類の管理者は複数人設定できるので引き継ぐ前から権限を広げておき、時間にゆとりのあるときに、kintoneのアプリ作成方法を実際に手を動かしながら理解してもらい、kintoneの良さまで理解している仲間を増やしておけばよかったなと思います。

アプリの引き継ぎは「アプリ管理者用メモ」を使いこなすとスムーズ！



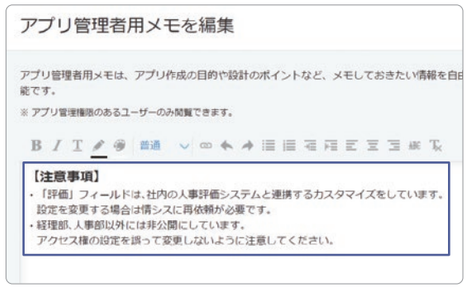
私が引き継ぎに苦戦した理由は、1人でアプリ作成を担当していたから。いくつもある運用中のアプリがどんな役割なのか、どんなJSカスタマイズがされているかなどは、私しか把握できていない状況だったのです。
人事異動に備えるだけでなく、誰がきてもスムーズに引き継ぎできるようにするためには「アプリ管理者用メモ」を効果的に使うといいと思います。
後からアプリの管理者になった人でも、アプリの設計意図や過去の経緯を把握できるため、複数人でのアプリの管理や継続的な改善をしやすくなります。

使い方の例 その1 アプリの作成経緯をメモする



新たに管理者になっても、設計意図が分かると困らない！

使い方の例 その2 アプリの注意事項をメモする



注意事項をメモしておけばアプリ編集時のトラブルも未然に防げる！

新任管理者への引き継ぎ方徹底解説マニュアル



サイボウズドットコムストア管理者の変更方法

1 サイボウズドットコムストアにログインして、
[アカウント管理]画面の「管理者の追加」を
クリックします。

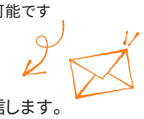


「サイボウズ ログイン」で検索
https://store.cybozu.com/login

2 サイボウズドットコムストア管理者に
設定するアカウントのメールアドレスを記入し、[追加]を
クリックします。



改行で区切ることで、複数人設定することも可能です



3 追加された管理者は招待メールを受信します。
メールに記載されたURLにアクセスし、ログインします。
初めてログインする際にはパスワードを設定してください。
ログインできたら設定は完了です。

Good! こんな人が管理者におすすめ

サービスの発注・見積や契約内容の変更など、
お金に関わることを管理する方。

cybozu.com共通管理者の変更方法

1 画面右上の⚙から
[cybozu.com共通管理]をクリックします。



2 [管理者の設定]をクリックし、
cybozu.com共通管理者の欄で
追加/削除したいユーザーを管理します。



cybozu.comのメンテナンス情報などをメールで受け取る場合に、ユーザー名横のチェックボックスを選択します。メールを受け取らない場合は、チェックボックスの選択を外します。



Good! こんな人が管理者におすすめ

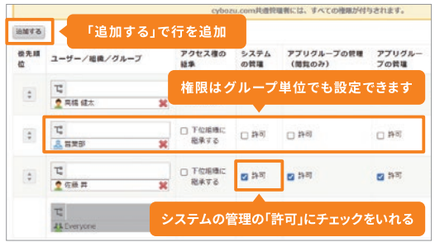
kintoneのシステム管理だけでなく、ユーザーや組織の
登録を行うkintone全体のリーダーや責任者。

kintoneのシステム管理者権限の変更方法

1 画面右上の⚙から
[kintone システム管理]をクリックし、
[アクセス権]を選択します。



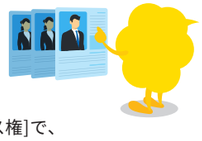
2 行を追加してユーザー/組織/グループを選択し、
アクセス権を設定します。



Good! こんな人が管理者におすすめ

組織の設定の変更はしないプロジェクト・各部門のリーダーや
kintoneのカスタマイズを行う方。

アプリの管理者権限の変更方法



1 レコード一覧画面の右上にある
アプリ設定ボタン⚙から[アクセス権]の[アプリ]を
選択します。



2 [ユーザー/組織/グループとアクセス権]で、
必要に応じてユーザー/組織/グループを追加し、
[アプリ管理]の項目にチェックを入れます。



1人のユーザーに対して複数の権限を設定した場合、上の行の
設定が優先されます。

Good! こんな人が管理者におすすめ

アプリを使うチームのコアメンバー。
アプリの改善ができるメンバーが複数名いると理想的！



スペースの管理者権限の変更方法

1 管理者の設定をしたいスペースの
画面右上のオプションボタンをクリックして、
[メンバーを管理]をクリックします。



2 「参加メンバー」タブで、ユーザー/組織/グループを
選択し、[管理者]のチェックボックスを選択すると、
スペースの管理者権限を付与できます。



Good! こんな人が管理者におすすめ

スレッドの本文が編集されると困るスペースや、非公開情報を扱っている
スペース以外ではスレッドの参加者全員に権限を渡してもいいかもしれません。

涙あり笑いあり仲間あり学びありのユーザーズライブイベント

kintone hive

満足度 96% ※2021年のアンケート結果より



現場のリアルな話をライブで聞けるkintone hiveでは、ときに大きく心を動かされます。
明るい成功談だけではなく、失敗した理由やkintoneを活用するコツなど、
幅広いセンパイの経験をぜひ体感して、あなたのチームに活かしてみませんか?

こんな方は特にオススメ



「kintone hive」とは…?

kintoneを活用しているユーザーが一堂に会し、業務改善の成功の秘訣や活用のコツをそれぞれの視点で解説、貴重なノウハウやアイデアを聞けるリアルイベントです。毎年、全国各地で開催。そこで各地の代表が選ばれ、サイボウズの総合イベント「Cybozu Days」にて その年のkintone AWARD グランプリを決定します。

活用事例だけじゃない

センパイたちのアツくリアルなストーリー 歴代 kintone AWARD グランプリはこの3社だ!

イベント中はX(Twitter)も盛り上がる!

北海道・東北地区代表

現場がアプリを作れる環境を築き、大きく成長した後藤組

導入当初、私は1人で会議室に籠ってkintoneのスキルを学び、アプリをたくさん作りました。しかし、まったく現場で使われず、社長から「お前がアプリを作ろうとするな。現場の人が作るような仕組みを作れ」と言われ、リスタート。まずは現場の人と一緒に「日報アプリ」から作り、徐々に浸透させることに成功。結果、会社にとってもなくてはならない存在となり、**1年で残業時間20パーセント削減、営業利益は44パーセント増とkintoneの活用が会社の数字を変えてしまいました。**



株式会社後藤組
笹原尚貴センパイ

X(Twitter)の声

- kintoneの担当でもアプリを作る訳じゃない。どうやって浸透させるか、使いやすくしていくかを考えられる土壌作りが笹原さんの仕事に!
- kintoneを導入する必殺技「キーマンを抑える」こと!
- 「これができる、あれができる、すごいでしょ!」で終わらせず、主語が自分から現場に変わっていくことで流れが変わるんですね。
- 担当者がアプリを作るのを禁止されるのって、衝撃的ですね…でも、どうしたら浸透させられるかを考えるためにはめちゃくちゃ重要なんだと思いました。

北海道・東北地区代表

業務改善だけでなく企業風土も変化した相互電業



相互電業株式会社
今野愛菜センパイ

私が愛犬ともっと一緒にいたい想いと、働き方を改善して社員を幸せにしたいという会社の理想からkintoneを導入しました。「現場が主導できる業務改善の環境」を築きながら、**2年間で127アプリ、57スペースを作成し、30人で協力しあう1つの業務フローを実現できました。**以前は1人でどうにかしていた超属人化の業務の改善と経費削減ができただけでなく、現場が主体的になり、会社風土まで変化したのです。

X(Twitter)の声

- 「犬と一緒にいたい」っていうエゴから業務改善に進んだ事例にぐっと来ました。エゴって、希望の働き方なんですよね。
- kintoneを使いやすいよう、変更履歴の表示・図解・意見箱へのリンクで工夫するのは参考になりました。
- kintoneの入力のハードルを下げるといったような、「使う人に寄り添う姿勢」って大事ですよね。
- 業務改善って本気でやれば生き様が重なります。業種も年代も思想も超えて繋がる意志を感じました。

関東・甲信越地区代表

「プロにお願いする」大切さを伝えた東京ドーム

東京ドームでのイベントは、**約1,000社もの出店者と一緒に作っており、kintoneは出店者申請業務や拾得物管理業務などに活用しています。**スタート時は一緒に業務改善するプロのパートナーに開発をお願いし、プロから学んだkintone活用のノウハウを活かしアプリを作成しています。



株式会社東京ドーム
望月秀吉センパイ

X(Twitter)の声

- 「餅は餅屋でまずはプロに任せよう」「使いながら改善を重ねよう」など、業務改善への足取りの潔さが素晴らしい…。
- 「どうしてもできない人は紙のまま→数社だけ対応」現場ならではの発想で響いた。
- 「似たようなアプリであれば色を変える!」さっそく使ってみよう〜。
- 全部をkintoneにしない判断。大切だと思います。
- 「使う人はみんな初心者」であることを前提とした仕組み作りが重要というまとめは金言。

参加方法はそれぞれ！

自分が登壇して一躍有名人になっちゃう人！

「登壇しようと思ったきっかけ」や「登壇で得たもの」を聞きました

裏方からの初挑戦！ kintone hiveが会社と人生にもたらしたもの



kintone AWARD 2020グランプリ
株式会社東京ドーム
望月 秀吉センパイ

登壇テーマ
kintoneで業務改善＝人のつながり



エントリーするのに不安はありましたか？

2020年のエントリーのタイミングで導入からまだ1年くらいでした。だから正直迷いもあって、エントリーしたのは締め切りギリギリでした。しかもエントリーの時点では会社に相談していなくて…。書類審査が通ってから報告しました（笑）。
「出るからには優勝したい！」という意気込みで参加していたのですが、kintone hiveでもkintone AWARDでも、他の登壇者の活用事例や発表内容から学ぶところが多かったです。また、**登壇したことでみなさんが私を知っていて声をかけられることが増えました。人とのつながりの輪が劇的に広がったという実感がありますね。**

登壇でどんな変化がありましたか？

社内広報に掲載されて、kintoneという言葉を知った人、興味を持ってくれる人が増えたなと感じますね。**他部署からkintoneの導入について相談したいという声をよくもらうようになりました。**上司が経営層にも報告したそうで、社長からも「日本一、すごいな。」と声をかけてもらいました。特にチームメンバーは喜んでくれて、泣いてくれた人も。コロナ禍で明るいニュースが少ない中、社内に明るいニュースを届けることができました。**コロナ禍だからこそkintone hiveに出られて本当によかったと思いました。**



気になった人は必見！

開催情報や過去のkintone hiveの情報はWebサイトをチェック！



各地の開催情報や、過去のレポートなどの情報がつまった公式ポータルサイト。充実した内容で見ているだけでも楽しい。また、これまでに登壇した方へのインタビュー企画【hiveびと】が掲載されているブログkintone hive onlineもユーザーの声がもりだくさん。

kintone hive

仲間と一緒に参加する人！参加して仲間と出会う人！

実際に参加した方からの生の声を集めました。リアルな声を聞いて感動している方も多数

成功した話じゃなく失敗した話はとても貴重。ともにkintoneを使う仲間に出会える。





kintoneのトレンドがわかる！

事前にkintoneのことを調べていたのですが、全然知らない機能を知れました！

ユーザーのリアルな声が聞ける！

実際にkintoneを使用している企業の生の声が聞けて良かったです。発表を参考に弊社でもうまく運用できるようにしたいです。



kintoneの仲間と出会える！

ひとり情シスで相談できる人がいませんでした。私と同じ導入前で悩んでいる方と相談して友達が。今では飲みによくいきます。

システム管理業務はその専門性ゆえ、社内では孤独です。交流時間に同じ業界のkintone管理者とお話できたのが最高でした。

まだまだたくさん！こんなリアルな声も

上級者じゃないと、参加できないんじゃないかと思っていましたが…。

- 私はプログラミングはド素人ですが、知識がないなりに個々のアプリを連携させながらプラグインを活用して、思い通りのしくみを作り上げることができるという参考例が盛りだくさんで大変勉強になりました。
- ゴリゴリのカスタマイズアイデアの発表が多いかと思っていたので、社内でのヒントとして、役立ちそうで良かったです。

全国各地で開催されているし、オンラインの参加もできるようになった。

- 導入からの事例を聞くことができ、ためになりました。2児の子育て中の為、オンラインでの開催だと、自宅から拝見することができてうれしかったです。
- 東京のイベントだと思っていたのですが、各地で開催もされていてオンラインでも参加できた。

知っ得！

キンコミ
kintone user community

**もっとkintoneを
活用したいユーザーのための
オンラインコミュニティ
「キンコミ」**



実際のやりとり

コミュニティの ディスカッション

キンコミにきたら、**もう一人で悩まなくていい。**
活きた運用ノウハウをユーザー同士で共有できる。

🔥←この絵文字でプロセス管理が楽になる裏技! 最近話題の「絵文字」。私も使って…
創 | 投稿日 06/18 | 今週の自分的アップデート　↳ 9　👍 29

【手作りアイコンでスッキリ】お知らせ欄を１０回以上作り直しました。添付画像で…
dai | 投稿日 04/03 | 今週の自分的アップデート　↳ 1　👍 17

突然ですが皆さんはどんなポータルを作っていますか? 皆のポータル画面が見てみた…
きずいか | 投稿日 04/08 | なんでも　↳ 5　👍 25

はじめまして。昨日のhive tokyoで知り、楽しそうなのでキンコミに参加してみました…
やっし | 投稿日 07/09 | 自己紹介　↳ 2　👍 37

kintoneとExcelの使い分け、皆さまはどのような基準でツールの使い分けしていますか…
こたけ | 投稿日 10/22 | なんでも　↳ 18　👍 18

管理者の視点から「アプリ」をメンバーに説明するときのアイデアを募集したいです…
yama | 投稿日 07/16 | アイデア募集　↳ 12　👍 16

いろんな集計グラフがありますが、1ヵ所に集約したいときありませんか? 大発見な技…
ジャッカル | 投稿日 07/05 | 今週の自分的アップデート　↳ 8　👍 35



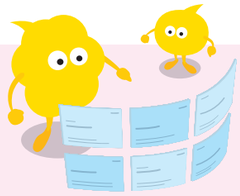
キンコミを使って、さらにkintoneの活用を進めましょう！

https://kincom.cybozu.co.jp/

または　キンコミ



独断と偏見で



kintoneの歩き方編集部が決める

サイボウズ社内

スペース BEST 3

サイボウズで働く私たちも、日々の業務でkintoneを利用しています。その中で私たち編集部が「便利だな」と感じたスペースをご紹介! 自分たちのチームでも使えそうだと思ったら、ぜひ参考にしてみてください。

1位 部署・チームスペース



「お知らせ」にスペースの用途や、売上などのチームで確認したいグラフを貼ると便利!

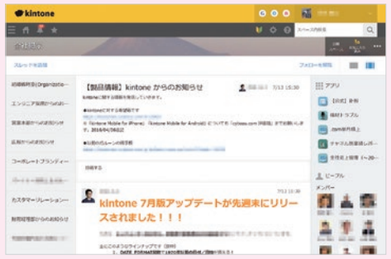
栄えある第1位は**「部署・チームのスペース」**です! チームのメンバーとは、基本的にここでやりとりをしています。
スレッドで議題を分けることができるので、コミュニケーションがスムーズ!
部署・チーム内で完結するものは、このスペースさえ見れば仕事が進みます。

2位 プロジェクトスペース



第2位は**「プロジェクトスペース」**です!
特に規模の大きなプロジェクトは、全体進捗が把握しづらくなりがちですが、議題ごとに情報がまとまっていると分かりやすくなります。
途中から参加したプロジェクトでも経緯を追いやすい!

3位 社内掲示板



第3位は**「社内掲示板」**が滑り込みでランクイン!
1人の人、1つの組織から、広く情報公開をしたいときに便利です。
各部署からの大事な連絡はここを見ればすぐ分かります。

残念ながらランキング外…

まだまだある!! スペースの便利な使い方



日報スペース



他部署の日報もすぐ見られる
オープンな環境なので誰がどんな仕事をしているのかを知ることができます。

ゲストスペース



社外の方々との連絡もスペースを使います!
メールをほとんど使わないので、
メンバー間の情報共有がスムーズです!

知ってた？

サポート活用上手は、kintone活用上手！

月額のサービス料に含まれてる！ 充実の活用応援サポート

kintoneのどんなお困りごと・質問・相談でもお気軽に！

カスタマーサポート

kintoneの操作、使い方、ちょっとした機能のご相談から、「どこからはじめていいかわからない」というご相談まで、お気軽にご相談ください！お客様の業務内容をヒアリングさせていただきながら、最適な解決方法をご提案させていただきます^^
kintoneログイン後の画面右上の「？」アイコンをクリック。「お問い合わせ」からご相談できます。（cybozu.com共通管理権限が必要です）



導入後の利用もOK！

キントーン オンライン相談

kintoneの専門スタッフがお客様の業務内容をお伺いし、課題にあった活用方法をデモを交えてご提案します。今使っているシステムとの連携や移行のご相談もOKです。
お客様ひとりひとりにあわせて、今後の進め方など最適なご提案をいたします。



詳しくは！▶ キントーン オンライン相談

オンライン開催も充実

セミナー

kintoneの基本の特徴やお客様の事例をご紹介する「はじめての方向けkintone紹介セミナー」や、**部署別**に特化したセミナーを一年を通して開催中です。
チームのみんなにkintoneがどんなものかを知ってもらうのにも最適です。



詳しくは！▶ kintone セミナー

自分のペースで！ 仲間と一緒に！

動画で学ぼう

「動画で学ぼう」はkintoneの基本の特徴や、画面の操作、機能の使い方について解説した動画です。**全16本公開**しており、いつでも・どこでも、自分のペースで学び進めることができます。**チームメンバーを集めて社内勉強会をするときに活用**してくれるユーザーさんもいます！



詳しくは！▶ kintone 動画で学ぶ

あなたの業務改善の伴走者になる 頼れるパートナーさんに相談する人増加中！

有料サービス

成功ノウハウをい〜っぱいつめこんだ

業種業務アプリパッケージ

業種業務に特化した専用アプリパッケージは、**すぐに始めたい人におすすめ！** 複数のアプリがセットになっているだけでなく、JavaScriptで高度にカスタマイズされたアプリもセットになっています。パッケージをベースに自分たちにあった形にカスタマイズすることも可能です！ 1から作りこむ必要がありません！ あらゆる業種・業務に特化なパッケージをご用意しています！



値段が決まってるから安心

定額開発

お客様の業務内容や実現したいことをヒアリングしながら、kintoneを開発していきます！ジョイゾー社の「システム39」なら39万円で、課題解決以上の提案をいただけます！



Voice



初回は概要をこちらから説明しつつ、具体的なご提案をいただきました。また、目の前で要望を反映できる**スピード感ある対面での開発は非常によかったです。**

インターナショナルシステムリサーチ
営業部 有賀センパイ

結果を出してスキルもつけたいなら

伴走サービス

キントーンを熟知した業務改善のプロである伴走パートナーがあなたの課題に合わせて適切なアドバイスをくれたり、継続的なサポートをしてくれるサービスです。伴走パートナーは、一人ではうまく進められない課題も一緒に乗り越えてくれる、企業を成功に導くパーソナルトレーナーのような存在です。

Voice



早い段階でプロにお願いするメリットが何かというと、kintoneアプリの**正しい設計や作成方法を間近で見て学べる**ということかと思います。これは後ですごく役に立ちます。

東京ドーム
望月センパイ

2000名が受講した

有償研修

MOVED社の「cloud university（クラユニ）」は過去2000名のkintoneユーザーが受講しています。**初心者におすすめの1日コースから、2ヶ月間の開発者育成コースまでレベルにあわせたカリキュラムをご用意。**
[SP]スペシャリスト編は、初心者におすすめのコースです。10:00から開始し、午前中はkintoneの基本を学習します。ランチ休憩をはさんで午後からルックアップや、関連レコード、アクション機能など、最適なアプリの作り方を学ぶことができます。

企業訪問研修もやってます！



詳しくは！▶ kintone パートナー相談

サポート活用上手は、kintone活用上手！

まんが

合言葉はレ・ン・ケ・イ?
恋も仕事もホップステップ♪

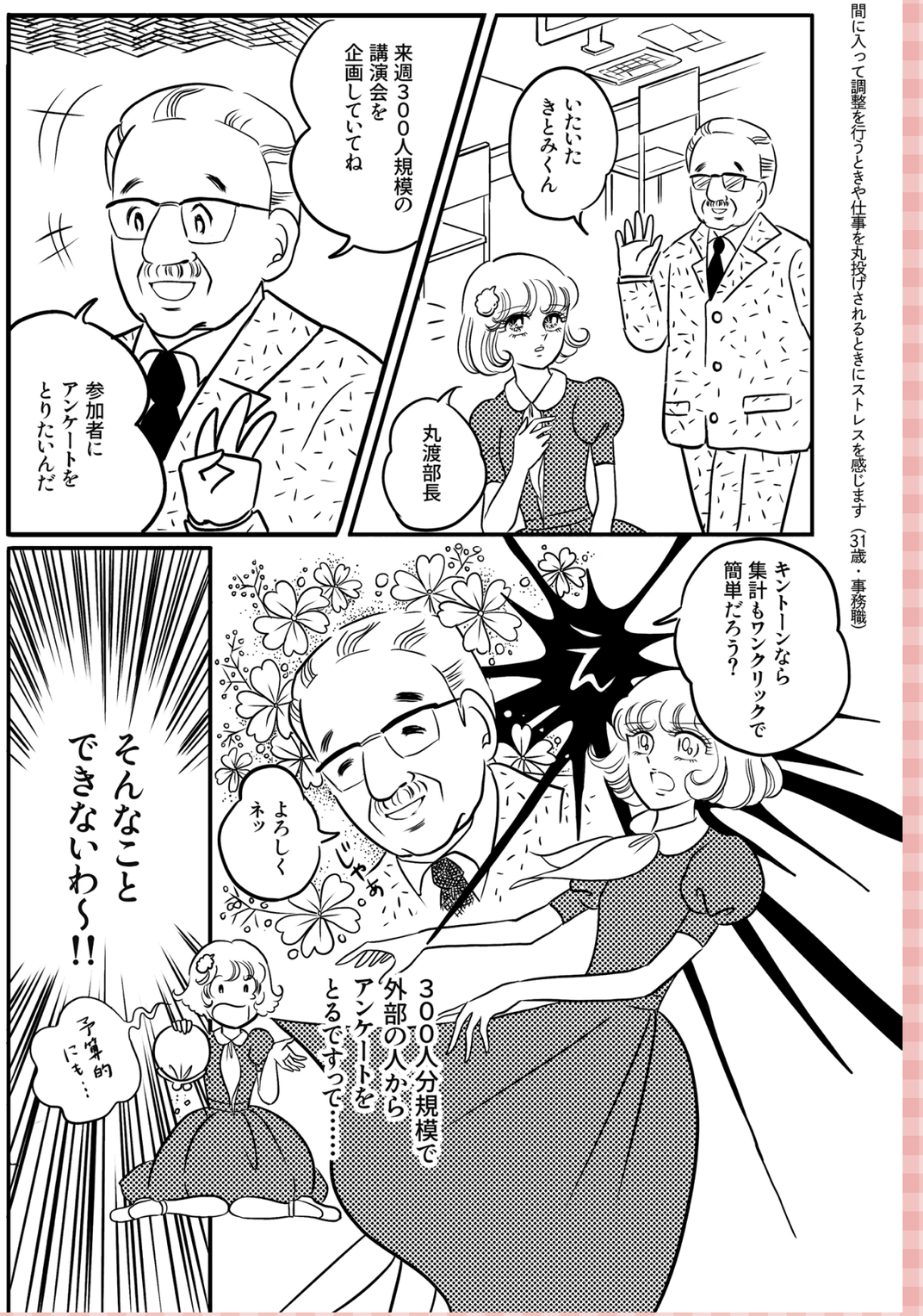


合言葉はがまんしない!
ホップ☆ステップきとみちゃん



✉ 周囲のプレッシャーを感じます（34歳・事務職）

✉間に入って調整を行うときや仕事を丸投げされるときにストレスを感じます（31歳・事務職）

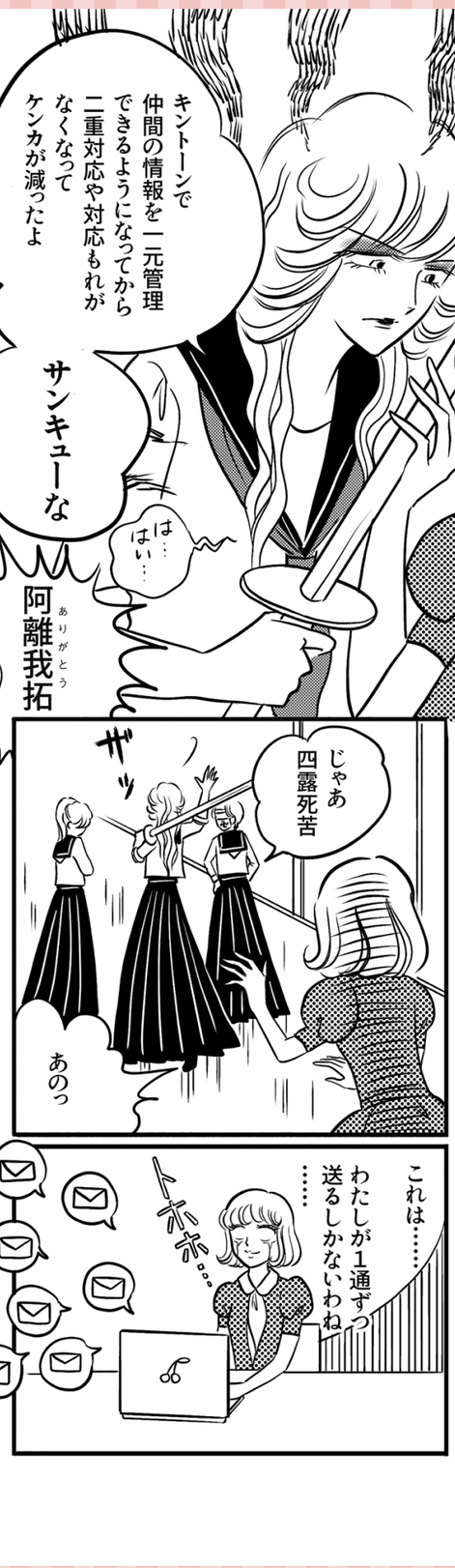


✉聞き流す、真面目に受け止めすぎないことが大切です（26歳・その他）



✉仕事とはそういうものだと思い、人付き合いも仕事だと思い込みます（29歳・事務職）







✉外に出掛けたいけれど、お金がありません（30歳・事務職）

✉爆音で音楽を聴いたり、大声で歌ったりします（28歳・事務職）

おれ、これからもずっと成長していけそうな気がするよ！

なんだか今日はゆめおくんが頼もしく見えて…わたし…わたし…！

レンケイスルトショウライセイガヒロガルネ！

はっ

連携!?

キントーンもおなじことがいえるのかもしれないわ！

。。。

でも安心！キントーンがあるんだから

キントーンも組み合わせしだいでできることが広がる！

みつもり書

カンタン

帳票サービスとの連携で、かわいい帳票ができる！

Webフォームとの連携で、アンケート回収もラクラク！

アンケート

たのしかった

つまらなかった

どちらでもない

おおっ！

おっ メール送信できるのかよ

おしらせ FROM 本宮

送信

メールサービスとの連携で、一斉送信もできる！

じょうずに連携サービスを活用すればキントーンでできることがひろがるのね！

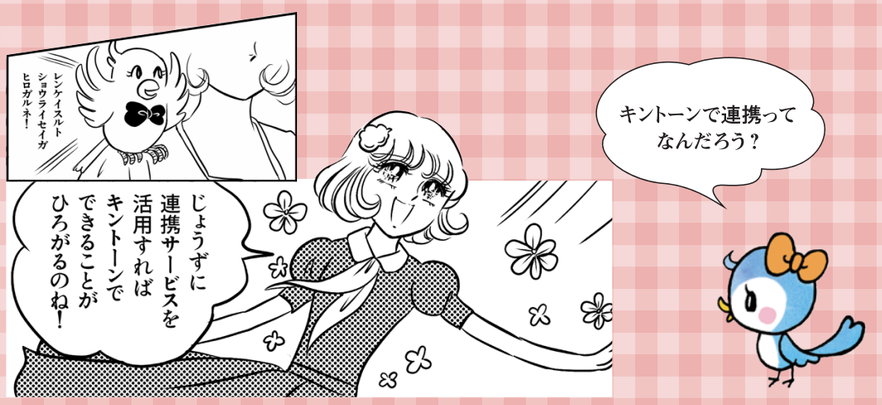
どんどん成長していくことができるのってステキ！

キントーンを選んでよかったね

アーー

ウフフフフ

まんがのキントーン解説



キントーンの豊富な連携サービスで、できることが無限大に広がります

キントーンと連携できるサービスは200種類以上。
組み合わせることで、あなたのお仕事のお悩みをぜんぶ解決できます！

Webフォーム



帳票印刷



メール一斉配信



外部サービス連携

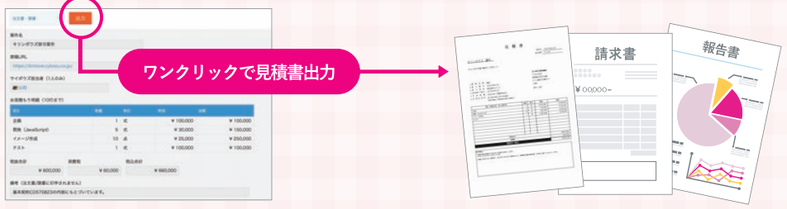


連携サービスはまだまだあるよ♪「kintone 拡張機能」で検索

帳票サービスとの連携で、かわいい（あらゆるお仕事に対応する）帳票ができる！



キントーンから、ワンクリックで帳票出力！見積書や契約書、納品書、報告書などお仕事にあわせた形にデザインした帳票を出力できます。



Webフォームとの連携で、アンケート回収もラクラク！



Webに公開できるフォームから、キントーンにデータ登録！キントーンのアカウントをもっていないメンバーから情報を集めたいときに便利です。アンケートやセミナー申込み、お問合せフォームなどお仕事に合わせて、あらゆるWebフォームを用意できます。



メールサービスとの連携で、一斉送信もできる！



キントーンで管理している顧客名簿宛に、メールの一斉送信ができます。顧客グループごとにメールを出し分けもかんたん！キャンペーンやお知らせの配信に便利です。



1年間頑張ってこられたkintone管理者さまへ

センパイからメッセージが たくさん届いています!!



私自身も迷いの中にいるので偉そうなことは言えませんが、開発を続ける中で、技術的にだったり、人間関係だったり、必ず壁にぶち当たる時がきます。そんな時は一度立ち止まって、「そもそも何のために開発しているのか？」思いを巡らす時間も重要かもしれません。誰かに言われたからやるのではなく、自分はこのために開発を進めるんだ！と腹が決まった時に突破口が開くと思います。皆さん一人一人が開発の中で自分なりの気付きが得られると私は思っています。

清木中央医院
清水 信貴



kintoneの良いところは、失敗してもすぐに直せるところです。自分自身、試行錯誤しながらここまで来ましたし、まだまだ道半ばです。どうしても社内ばかり見て悩みがちになってしまいますが、ふと視野を広げて社外に目を向けてみましょう。kintone hiveなどのイベントやSNSで、多くの管理者が悩みや成果を共有していることも、私はとても精神的、技術的に助けになりました。

三田理化工業株式会社
千種 純



日々、ユーザーから無理難題が来たり、作成したアプリがうまく動作しなかったりと頭を抱えることが多々あると思いますが、お互い頑張りましょう！もしkintone管理者の交流機会があれば、管理者ならではの悩みや自社のkintoneをよりよいものにするためのアイデアを共有し合えたらいいな、と思っています！

パーソルマーケティング株式会社
浅野 京美



導入した当初が一番しんどい期間だと思います。ですが、3ヶ月間歯を食いしばれば現場は慣れてきますしkintoneは形になると思います。その先は想像以上の効率化。工数の削減が待っています。今後の会社を支えるシステムの第一人者になることは間違いないので、明るい未来を描き期待感を持って頑張ってください！

株式会社Road
須釜 秀輔



kintone管理者、1年間お疲れ様です。1年間、アプリの設定や運用を定着させるまで、悩まれながらkintoneを活用されてきたと思います。これからも同じkintone管理者として共に頑張っていきましょう。

昭和ソース株式会社
石渡 真梨



「お皿を一番多く割るのは、一番多くのお皿を洗っている人だ」という言葉のとおり、すごくなくてもいい、失敗してもまた挑戦してみよう、という気持ちでできるといいと思います。私もたくさん失敗を経験しましたが、少しづつ経験値が溜まってより良いアプリを作ることができるようになりました。すぐに直せる、変更できるのがkintoneのいいところなので、トライ&エラーを沢山重ねていきましょう！

星野リゾート
小林 潤子



つまづくことも多いとは思いますが、知恵と工夫で乗り切ることを楽しんでください！

京王電鉄株式会社
㈱AI工房
虻川 勝彦



1年間、大変お疲れさまでした。機能を学ぶことからはじまり、アプリを開発したり、周囲に利用を働きかけたり、改善を続けたりと大忙しの一年だったかと思います。みなさまの頑張りは、周囲の業務を改善し、より楽しい職場作りにつながっております。どうぞ今後もご活躍を！

サイボウズ株式会社
代表取締役社長
青野 慶久

1年間お疲れ様でした(^^)この1年で活用や社内浸透が進んだ方もいれば、なかなか活用できず悔しい思いをした方もいると思います。つまづいてしまったとき、悩んでしまったときは、仲間に相談しにいつでもキンコミへ来てください。そこには同じ悩みを抱えている、悩みを乗り越えてきた、たくさんのkintone仲間がいます。皆さまのこと、お待ちしています！

サイボウズ株式会社
キンコミ運営チーム

1年間お疲れ様でした！1年間頑張ってこられたkintone管理者様に「kintoneの歩き方」で登場されたセンパイから頂いたメッセージを集めました！ぜひご覧ください。

kintoneの歩き方 編集部



いつもお疲れさまです！キントーン担当者はきっとメンバー想いの方ばかりだと思います。どうしたら生産性が上がるのか、メンバーはどんなストレスがあるのか、何を解決してあげられるのか･･･悩みは尽きませんが、会社全体を動かすことのできるキーマンとして会社の未来のために頑張っていきましょう！

TANPAC株式会社
中上 歩



kintoneは、あくまでも、理想を達成するためのツールです。会社のみんなとどんな未来を作りたいのか、そして自分のなりたい未来のためにkintoneを活用してみてください＼(^o^)／悩んだり困った時。辛くなった時。うまくいった時の嬉しさは、是非コミュニティで共有してください！あなたの経験が誰かのきっかけや気づきになりますし、みんなが待っていますよ～！一緒にkintoneを使って、楽しみな未来を作っていきましょう(＾ω＾)

相互電業株式会社
今野 愛菜



「主業務との兼任なのでなかなかkintoneに割く時間が取れない。」たぶんこう思われているkintone管理者さんが多いかと思います。私もそうです。でも大丈夫。kintone管理者の仲間ははたくさんいます。いっしょにがんばりましょう！前向きな仲間たちも、きっとあなたについてくるはずです。

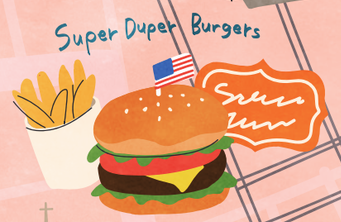
西村志郎

実は海外にもオフィスがあるんです！

オフィス周辺マップ

サンフランシスコ 編









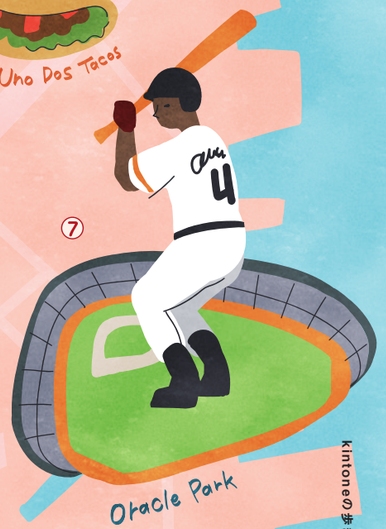






































① Kintone Corporation

WeWorkの中にオフィスが入っています。 コーヒーがなんと飲み放題。出張で、現地メンバーと休憩がてらに施設の卓球台で遊びました。

② Planet Fitness

出張時の「現地にジムはあるのか？」という懸念を解消してくれました。オフィスからもアクセスが良く、ビジターでも入れるので便利です。

③ Uno Dos Tacos

オフィスから徒歩2分のところにあります。フレッシュなメキシコ料理が食べられる素敵なランチスポットで、タコスは特に最高です！

④ Museum of Ice Cream

子どもの頃からアイスクリームが大好きなクリエイターが仕掛けるミュージアムです。インスタ映えする写真がたくさん撮れる人気のスポットです。

⑤ Super Duper Burgers

オーガニックの素材を使っていて、野菜もフレッシュ！味の濃いバーガーの後にスッキリしたピクルスが最高。そしてガーリックポテトがうまい！

⑥ Grace Cathedral

中に足を踏み入れたら「WOW!」って思わず口に出てしまうと思います。幻想的な光のアートがあったり、ヨガのクラスも行われていたりします。

⑦ Oracle Park

ボンズがホームランを海に打ち込んだり、新庄がプレーしていた球場として有名です。バックネット裏の3階席は海も見渡せて最高の景色です。

⑧ Westfield San Francisco Centre

食料調達からお土産調達、プロテイン調達までなんでもここで揃います。お寿司が恋しくなっても日本食のお店があるので安心です。

⑨ San Francisco City Hall

サンフランシスコの市庁で、 中にも入れます。時々、結婚式をしているところに遭遇します。でーんと構える建物や夜のライトアップは圧巻です。

⑩ Little Skillet

副社長いわく、サンフランシスコで一番美味しいフライドチキン屋さんです！出張の際に現地のメンバーと何度も行ったのを覚えています。

⑪ Mission Dolores Park

サンフランシスコの中心部からMuniメトロで約15分の、市内が一望できる広い芝生のある公園。周辺のお店で食事を買ってここで食べるもよし。

⑫ Salt & Straw

アメリカで一番おすすめのアイスクリームです！オリジナルのフレーバーが最高に美味しいのですが、月替りメニューのフレーバーも捨てがたい！

⑬ Golden Gate Bridge

数あるサンフランシスコの名所の中でも特に有名な場所です。Zoomの背景写真でもおなじみですよね。橋は歩いて渡ることもできます。







世界に広がっていく
kintoneに
ご期待ください！